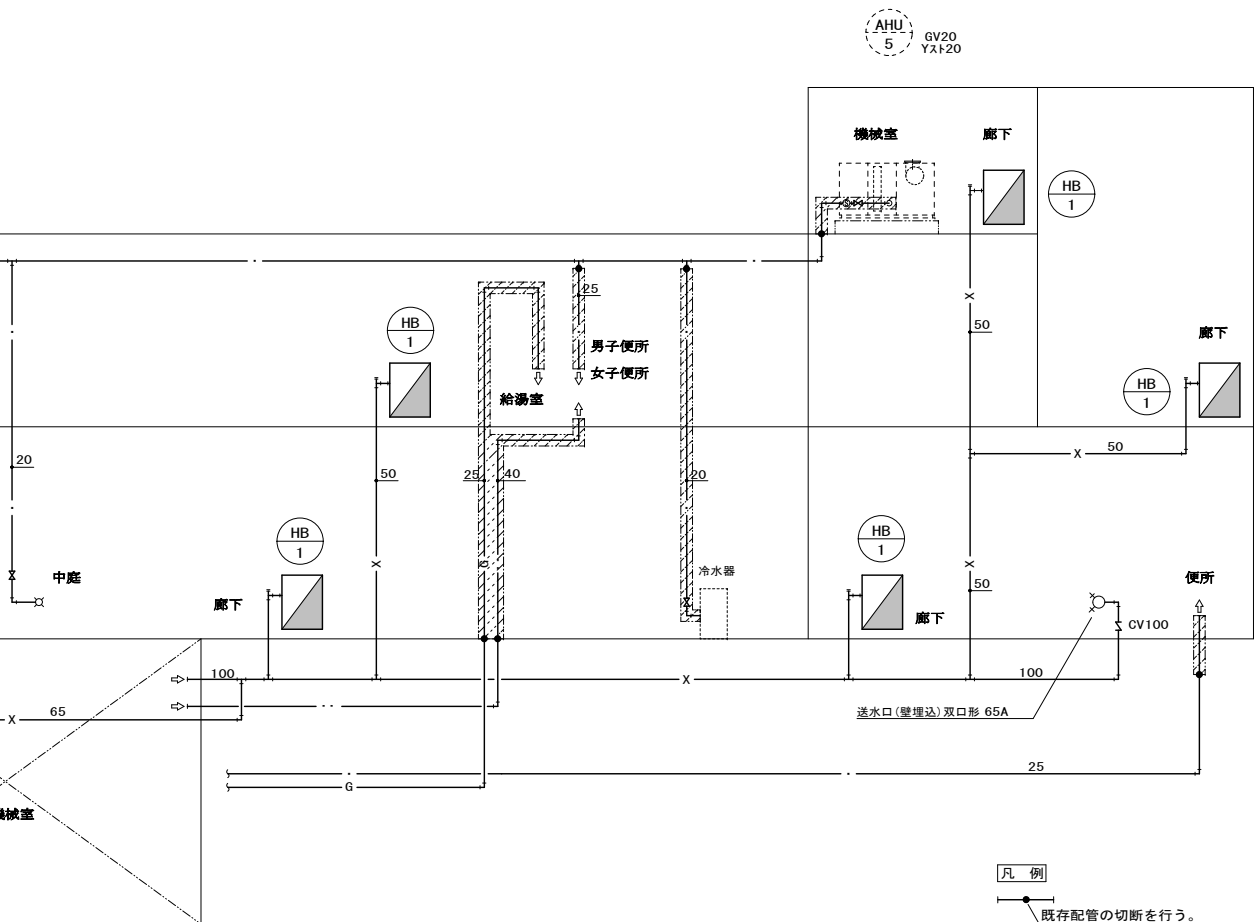
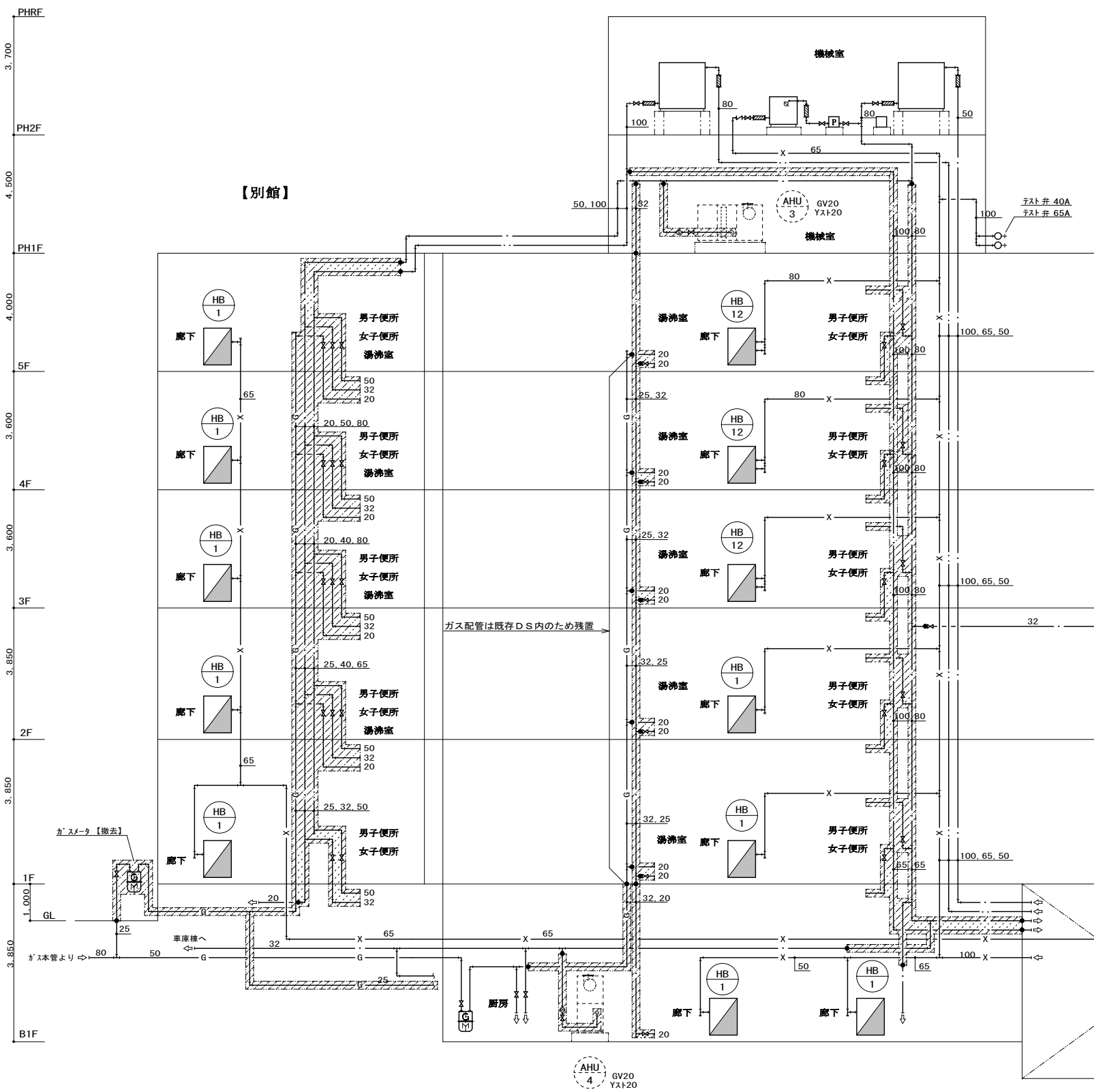
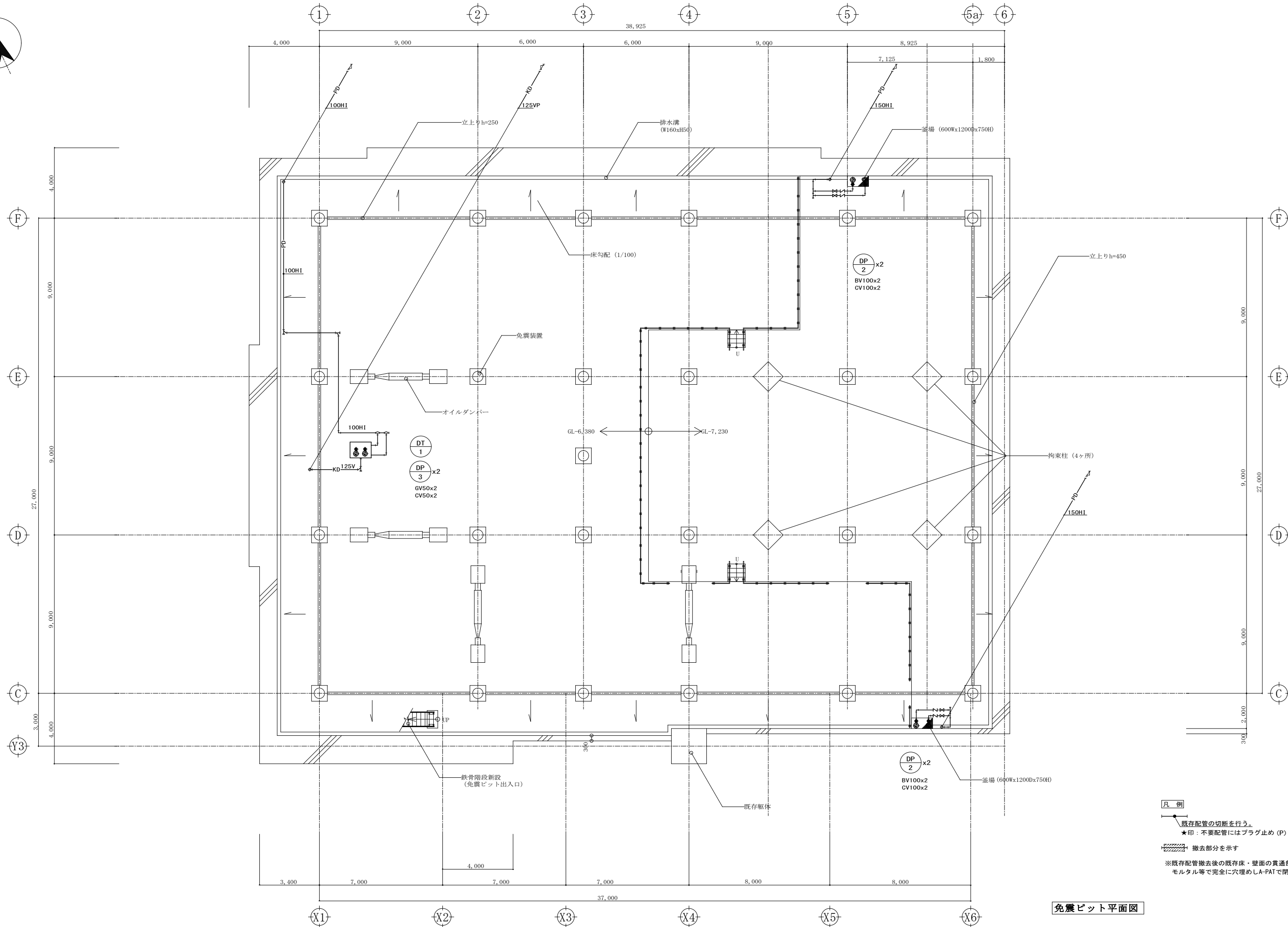
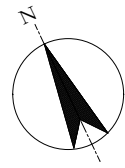


【本館】



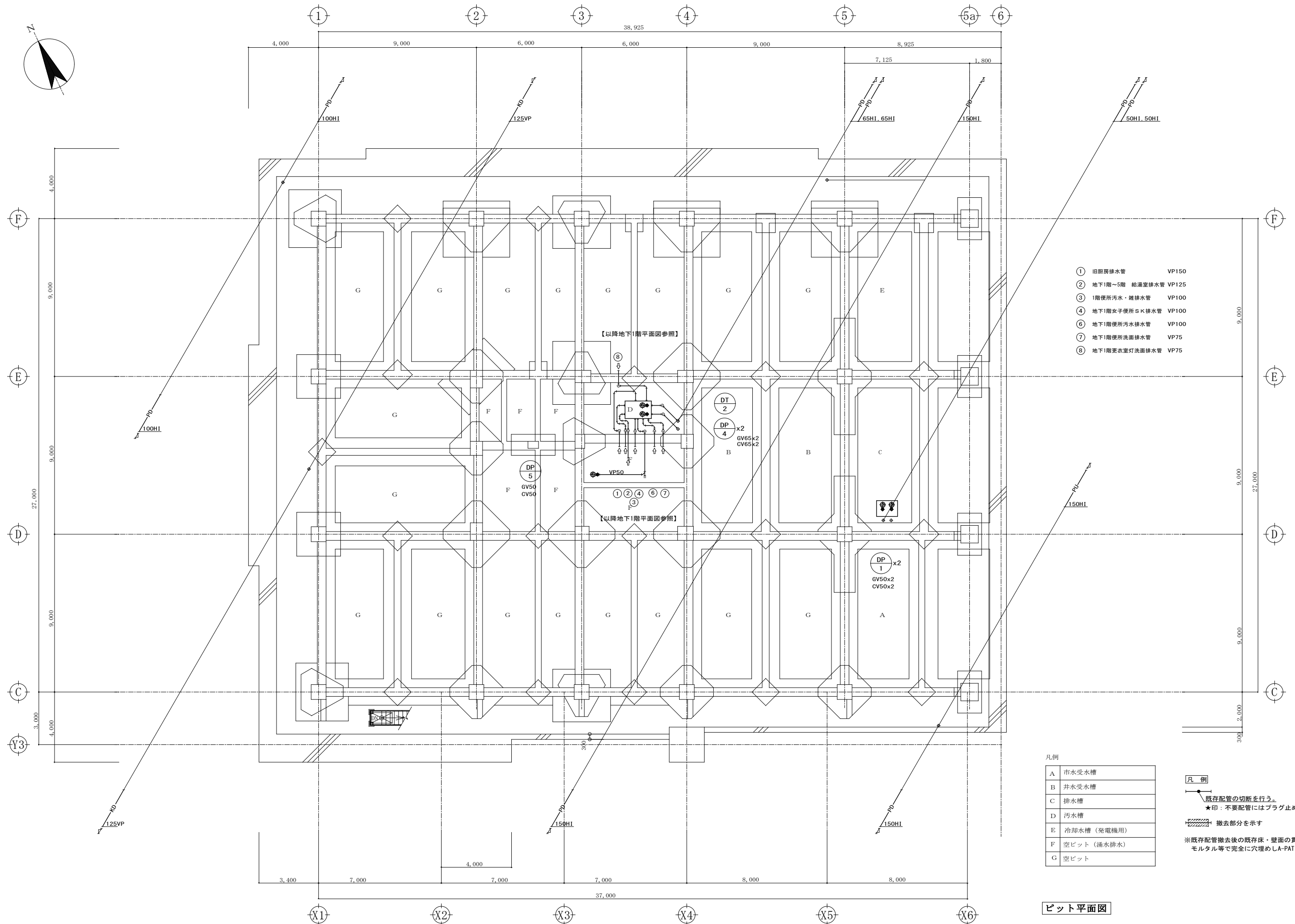
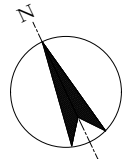


免震ピット平面図

凡例

- 既存配管の切断を行う。
- ★印：不要配管にはプラグ止め (P)
- 撤去部分を示す
- ※既存配管撤去後の既存床・壁面の貫通部はモルタル等で完全に穴埋めしA-PATで閉塞のこと。

株式会社 大誠建築設計事務所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録 (3) 第9615号 代表取締役 小林 弘幸	日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日	件名 市庁舎長寿命化改修工事 図面名 衛生設備 免震ピット平面図【改修前】	縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	M-505
								一級建築士 第193004号 大形 一朗		



- ① 旧厨房排水管 VP150
- ② 地下1階~5階 給湯室排水管 VP125
- ③ 1階便所汚水・雑排水管 VP100
- ④ 地下1階女子便所S.K.排水管 VP100
- ⑤ 地下1階便所汚水排水管 VP100
- ⑥ 地下1階便所洗面排水管 VP75
- ⑦ 地下1階更衣室灯洗面排水管 VP75

凡例

A	市水受水槽
B	井水受水槽
C	排水槽
D	汚水槽
E	冷却水槽 (発電機用)
F	空ビット (涌水排水)
G	空ビット

凡例

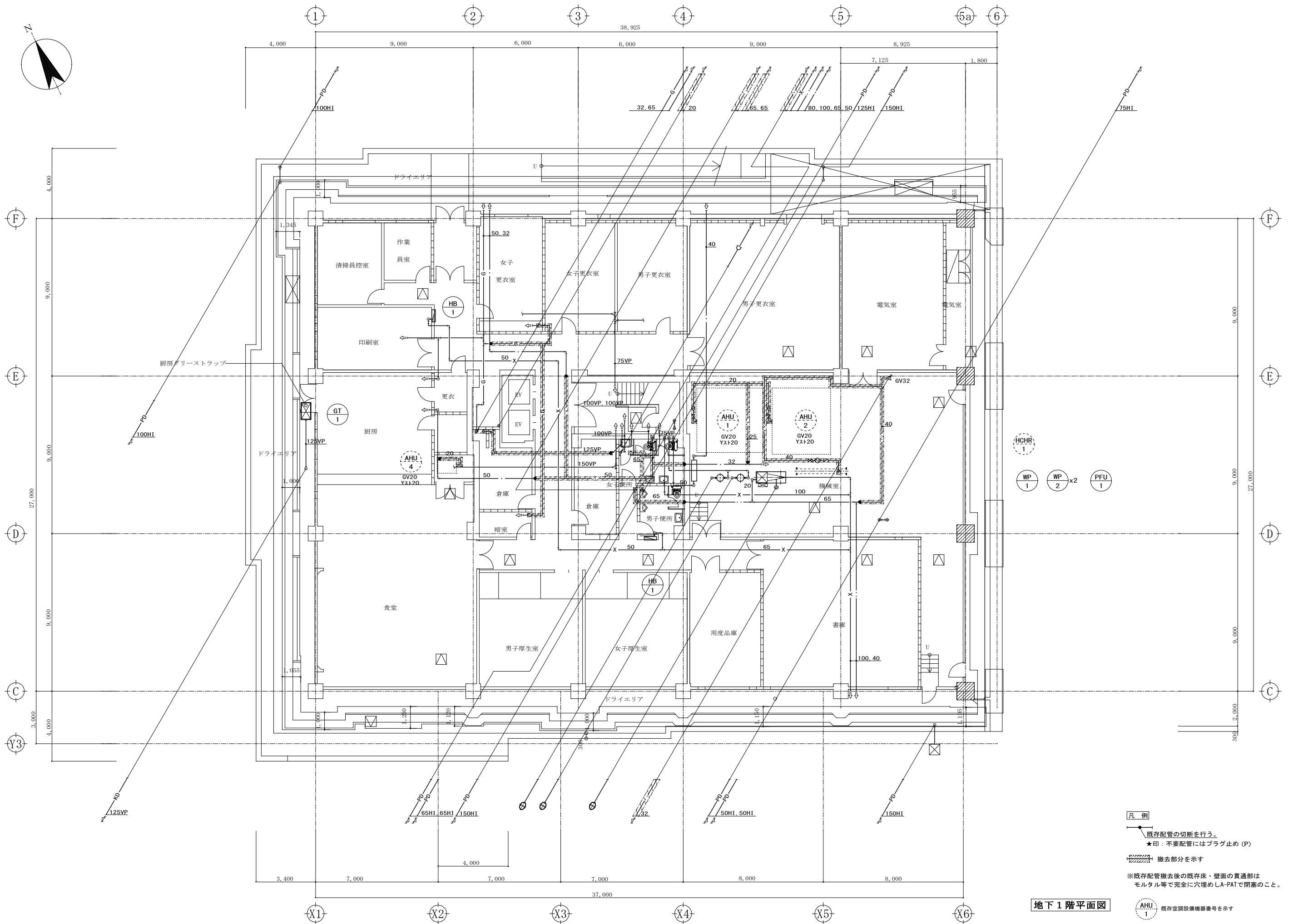
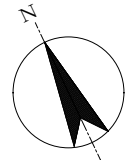
既存配管の切断を行う。

★印：不要配管にはプラグ止め (P)

撤去部分を示す

※既存配管撤去後の既存床・壁面の貫通部はモルタル等で完全に穴埋めしA-PATで閉塞のこと。

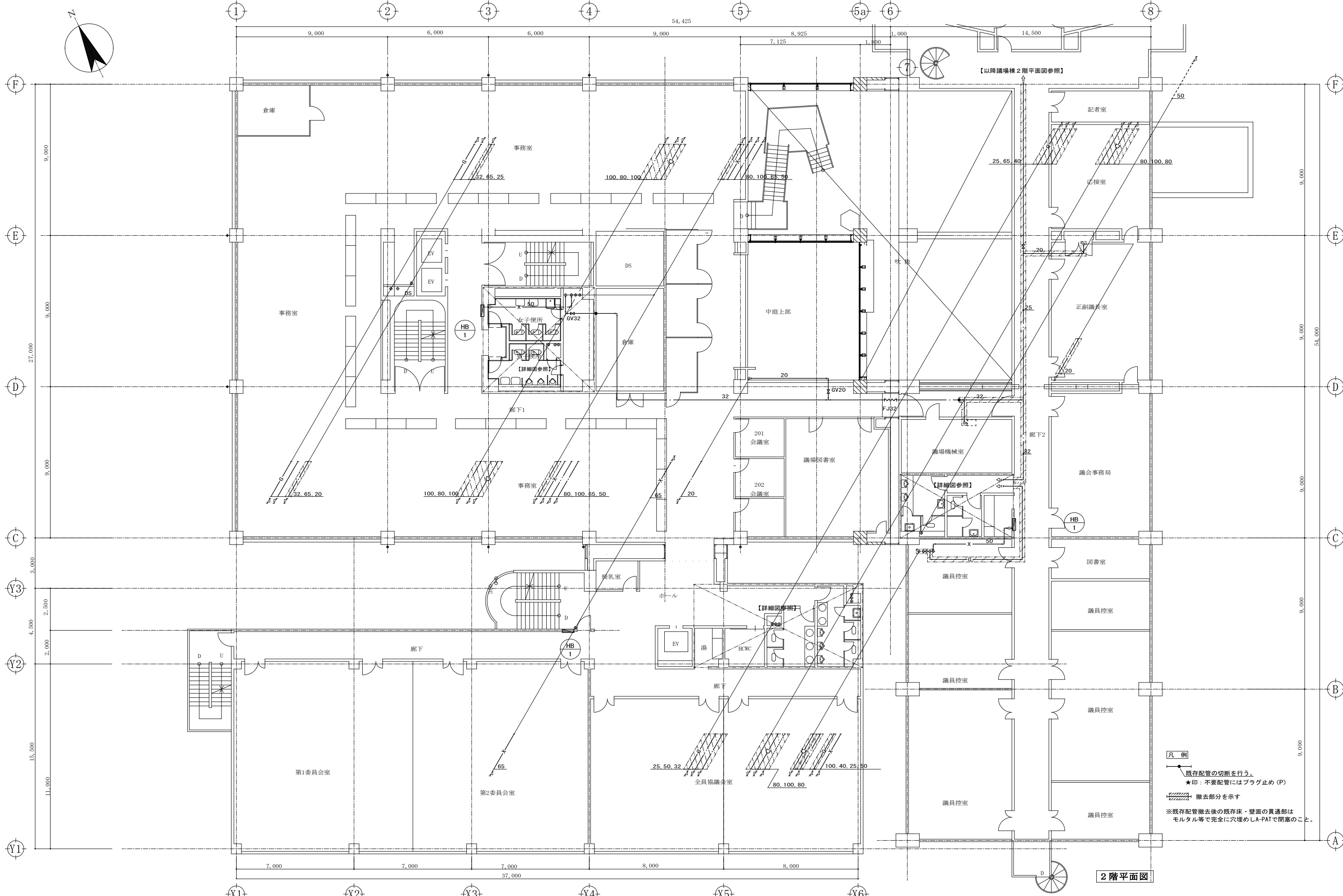
ピット平面図



地下1階平面図

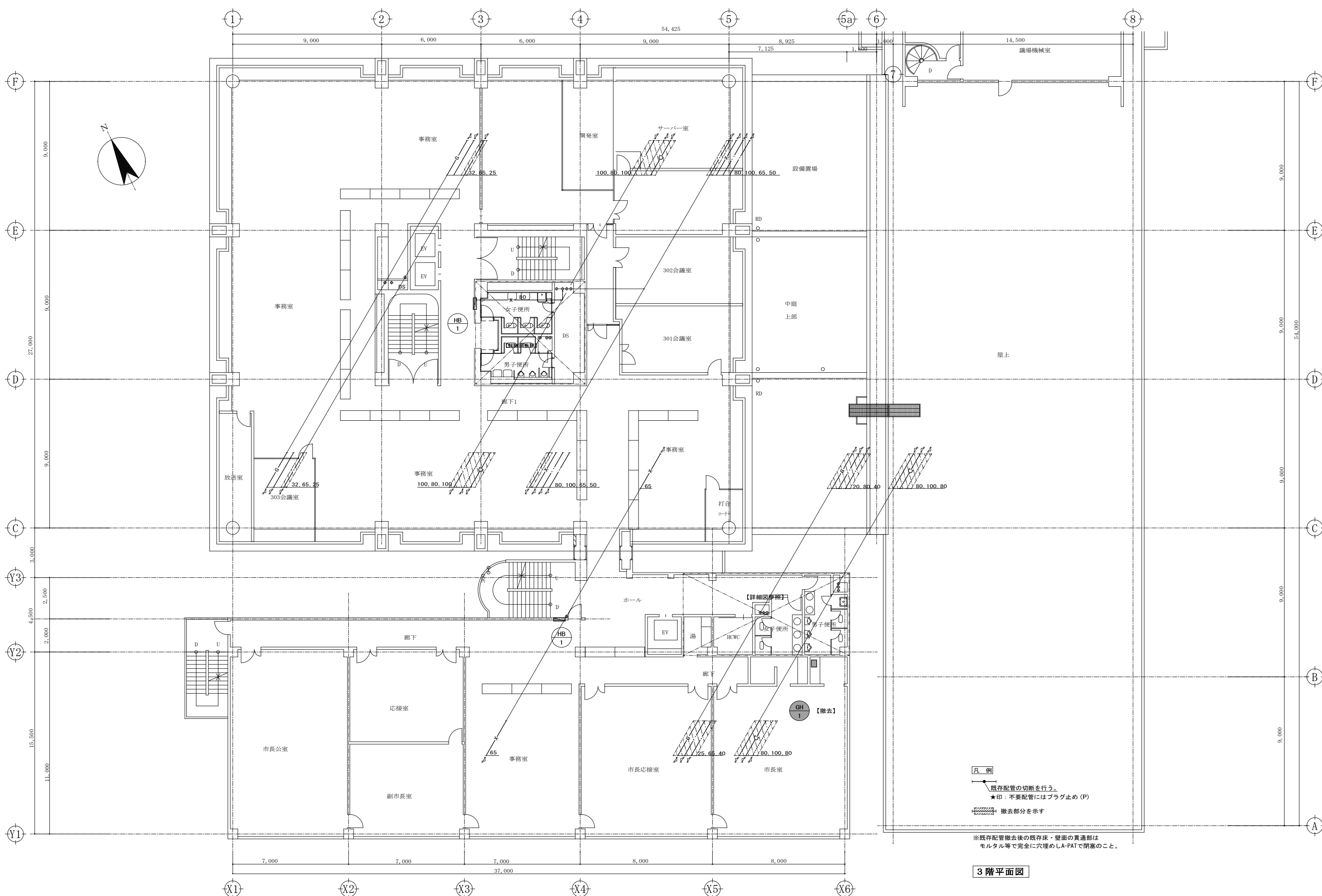
- 凡例
- 既存配管の切断を行う。
★印：不要配管にはプラグ止め(P)
 - 撤去部分を示す
 - ※既存配管撤去後の既存床・壁面の貫通部はモルタル等で完全に穴埋めしA-PATで閉塞のこと。
 - AHU 1 既存空調設備機器番号を示す

株式会社 大誠建築設計事務所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(3)第9615号 代表取締役 小林弘幸	日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日	件名	縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	M-507
							市庁舎長寿命化改修工事	図面名	衛生設備 地下1階平面図【改修前】	一級建築士 第193004号 大形 一朗

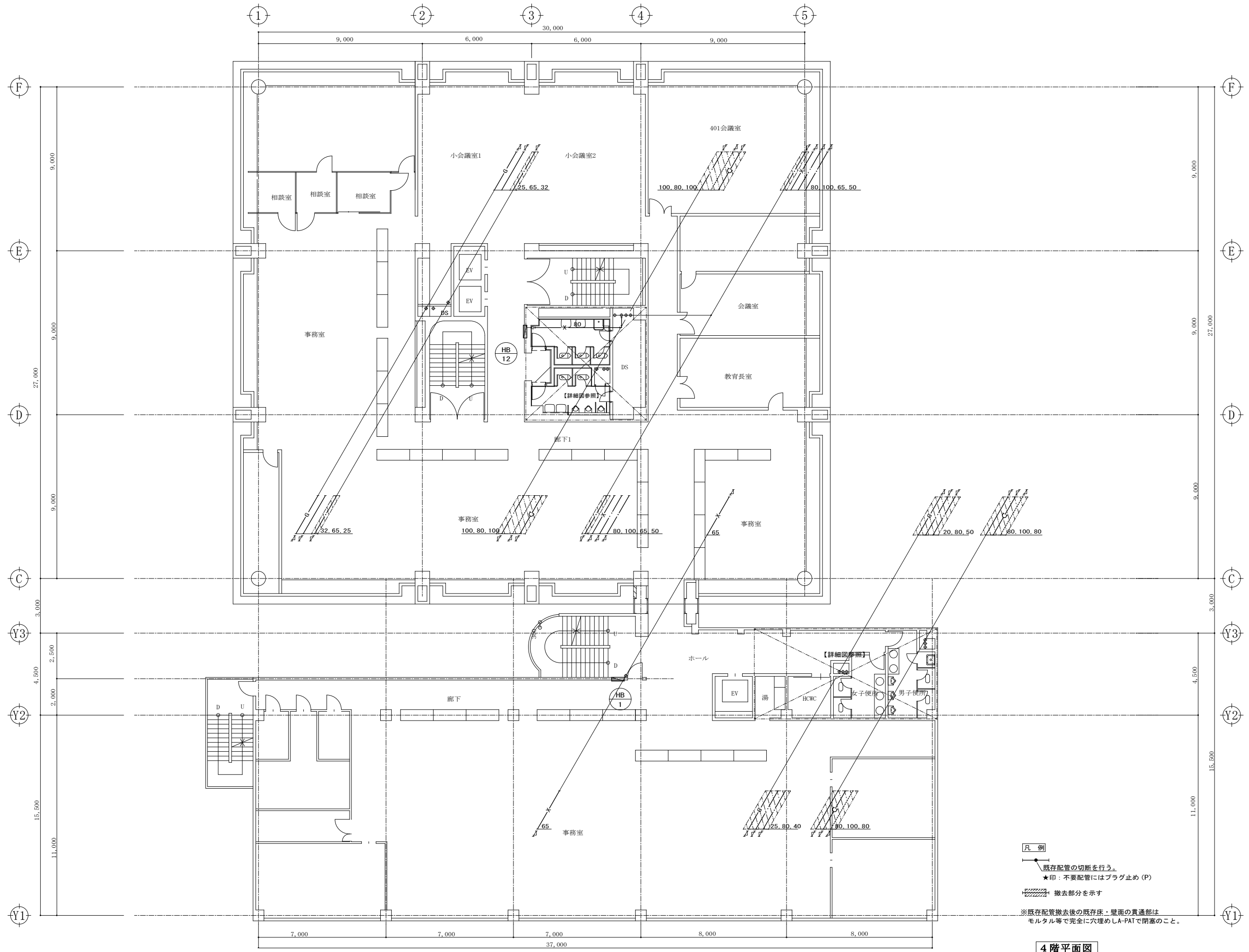
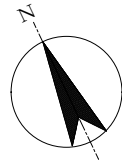


2階平面図

株式会社 大誠建築設計事務所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(3)第9615号 代表取締役 小林弘幸	日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日	件名 市庁舎長寿寿命化改修工事 図面名 衛生設備 2階平面図【改修前】	縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	M-509
								一級建築士 第193004号 大形 一朗		



株式会社 大誠建築設計事務所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録 (3) 第9615号 代表取締役 小林 弘幸	日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日	件名 市庁舎長寿命化改修工事 図面名 衛生設備 3階平面図【改修前】	縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	M-510
								一級建築士 第193004号 大形 一朗		

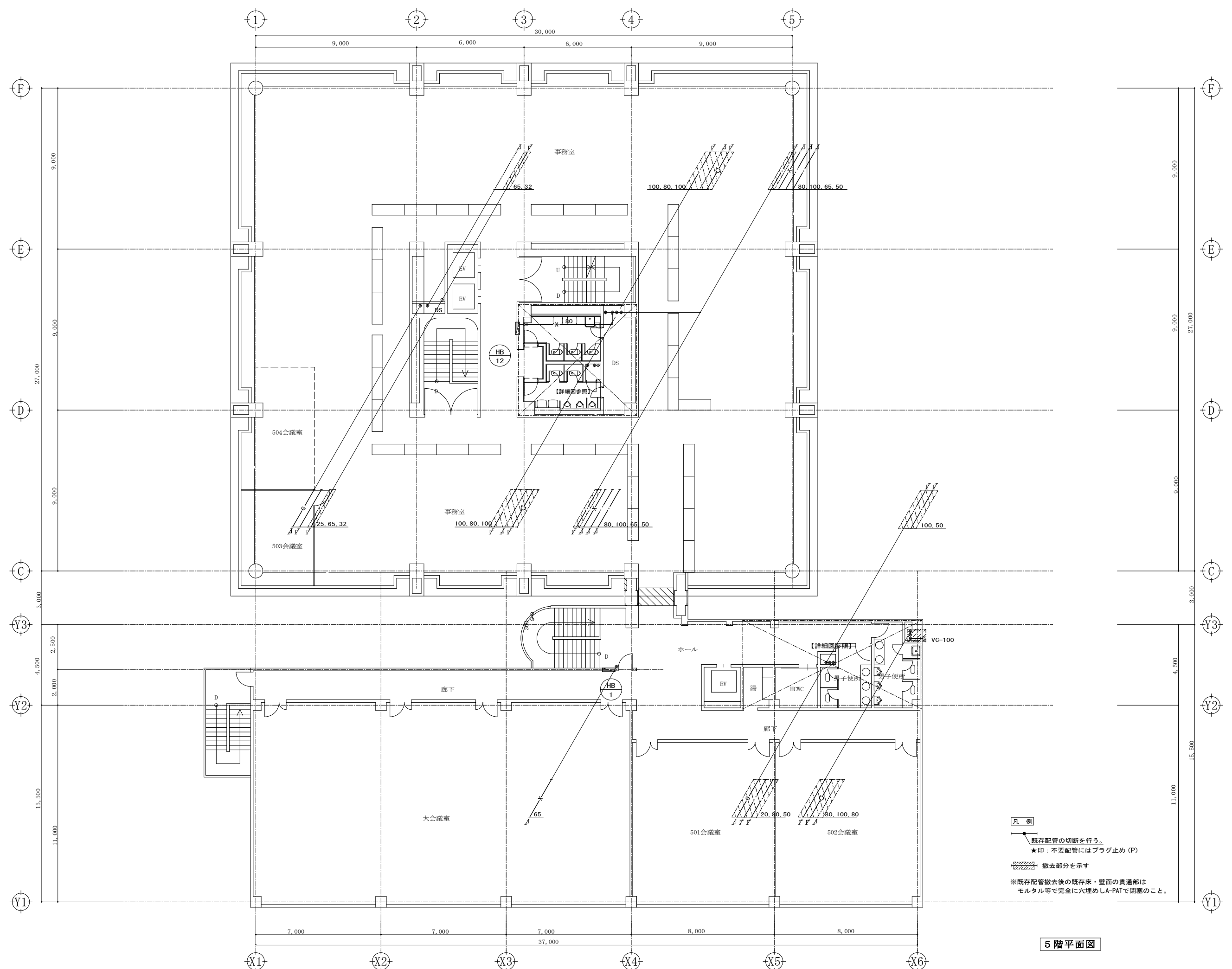
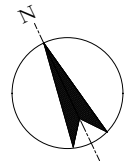


4階平面図

日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日

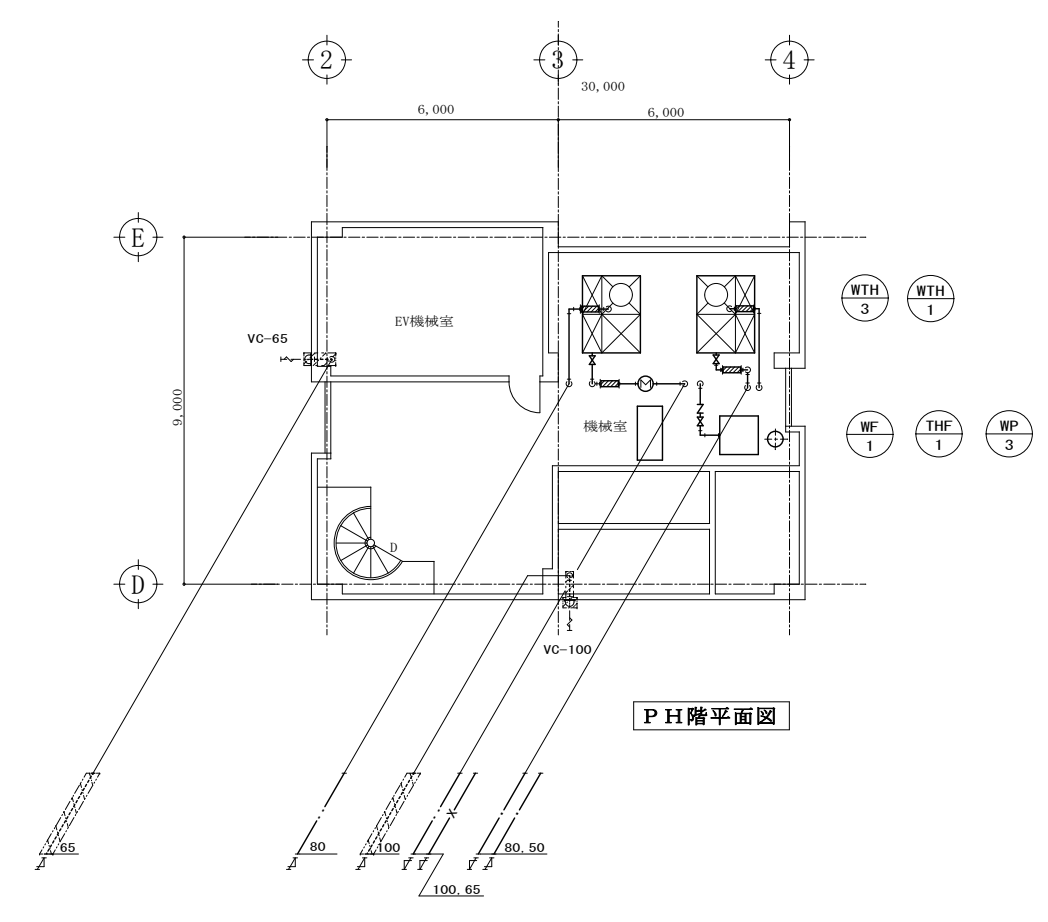
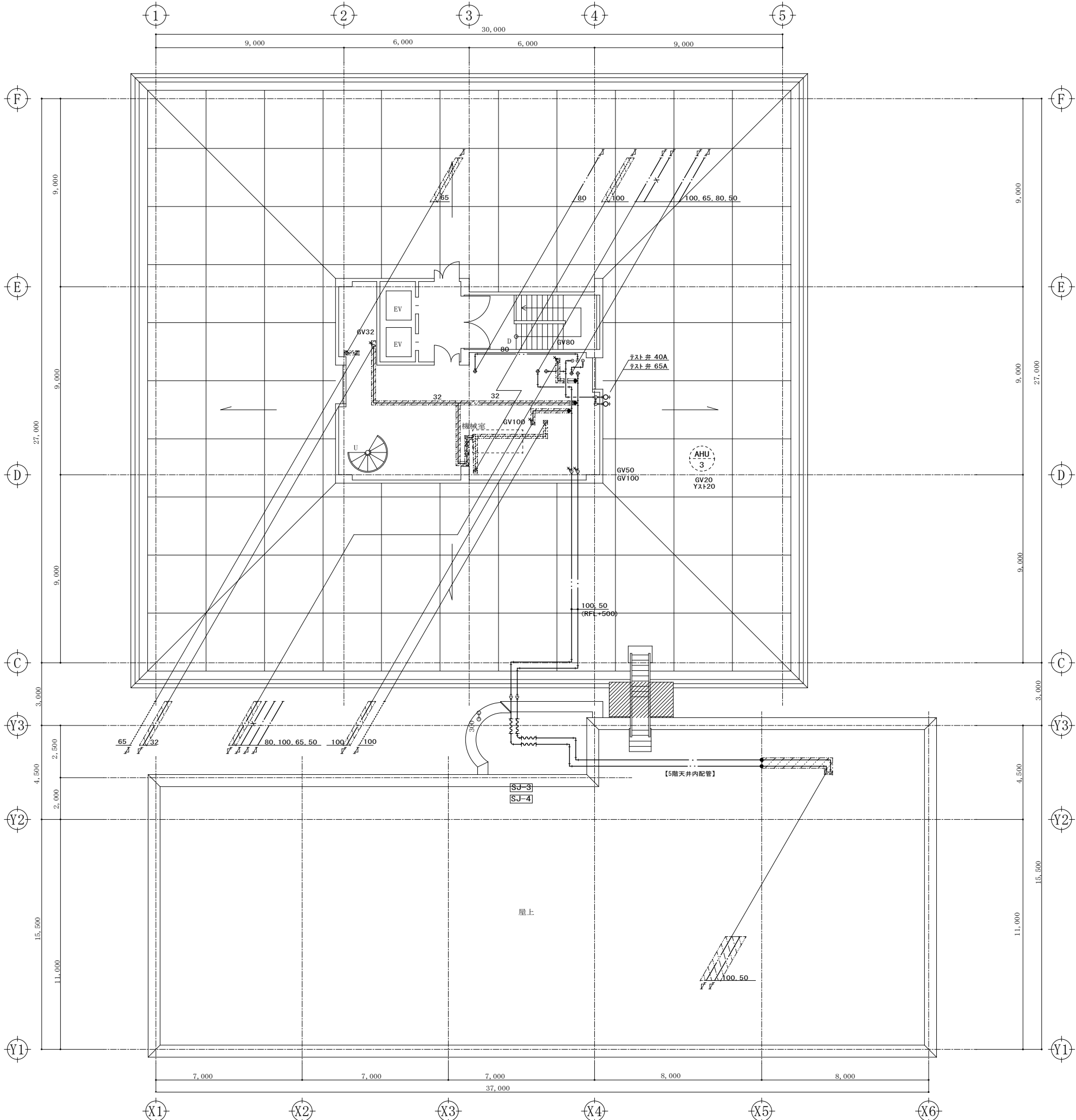
件名	市庁舎長寿命化改修工事
図面名	衛生設備 4階平面図【改修前】

縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	M-511
一級建築士 第193004号 大形 一朗		



5階平面図

株式会社 大誠建築設計事務所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(3)第9615号 代表取締役 小林弘幸	日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日	件名	縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	M-512
							市庁舎長寿命化改修工事	一級建築士 第193004号 大形 一朗		
							図面名			
							衛生設備 5階平面図【改修前】			

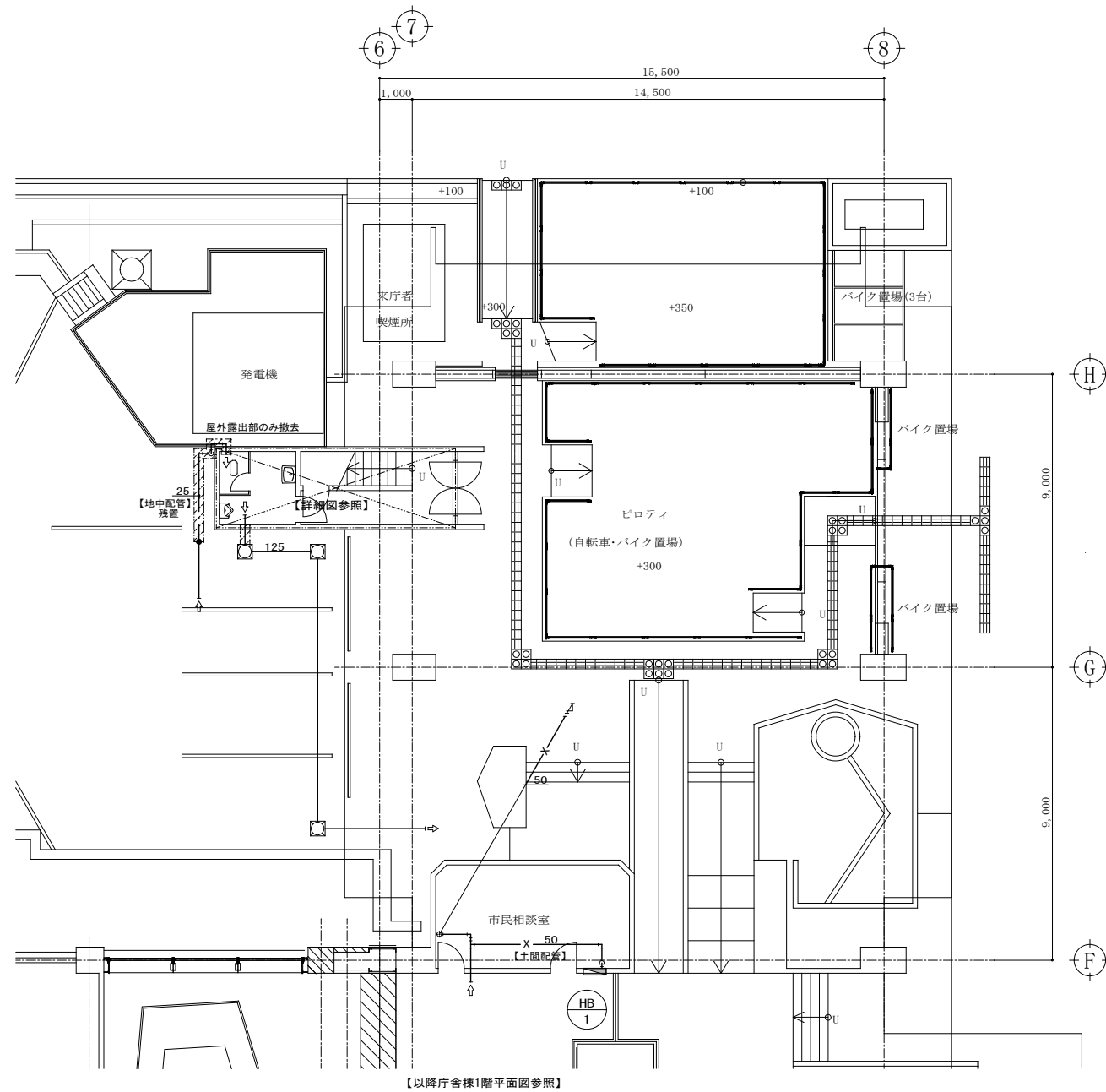
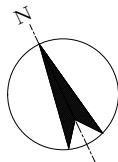


- 凡例**
- 既存配管の切断を行う。
 - ★印：不要配管にはプラグ止め (P)
 - ▨ 撤去部分を示す
 - ※ 既存配管撤去後の既存床・壁面の貫通部はモルタル等で完全に穴埋めしA-PATで閉塞のこと。
 - AHU 既存空調設備機器番号を示す

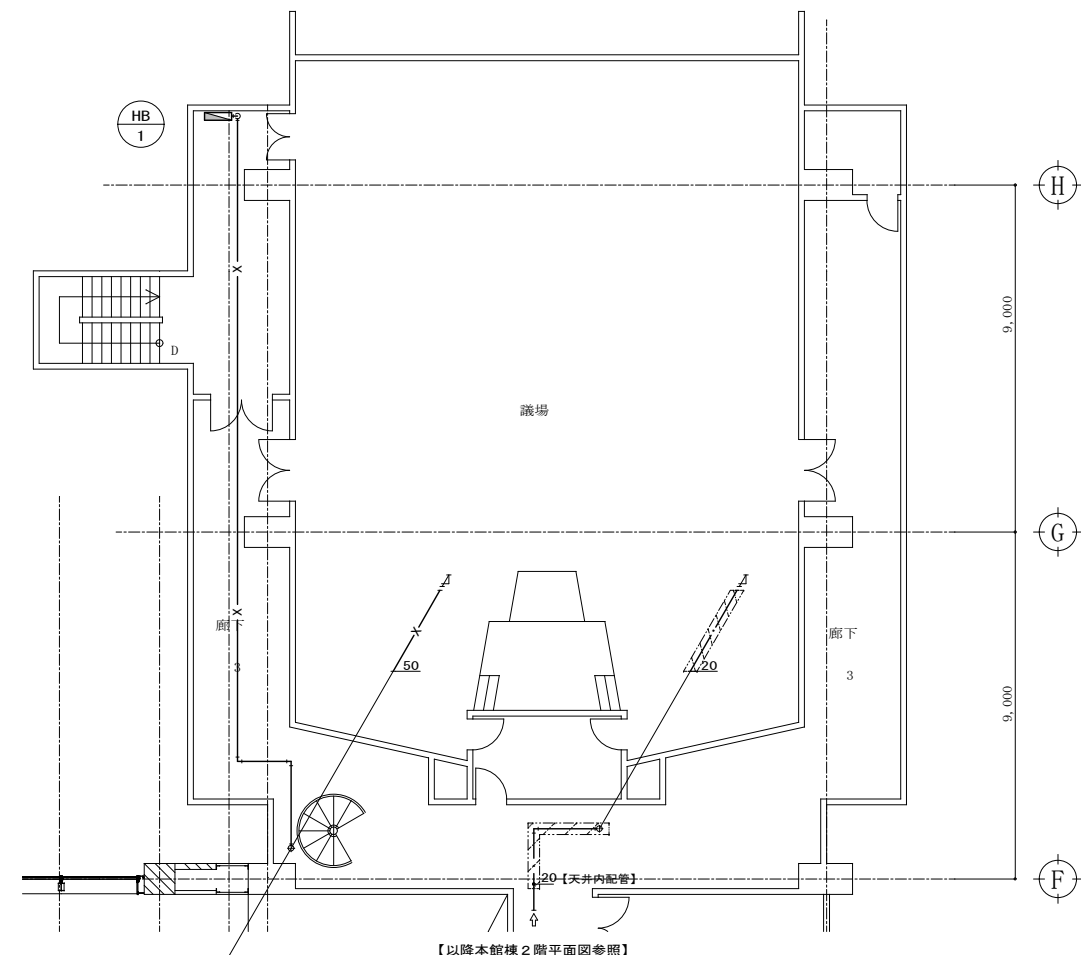
R階平面図

PH階平面図

株式会社 大誠建築設計事務所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(3)第9615号 代表取締役 小林弘幸	日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日	件名 市庁舎長寿命化改修工事 図面名 衛生設備 R階・PH階平面図【改修前】	縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	M-513
								一級建築士 第193004号 大形 一朗		



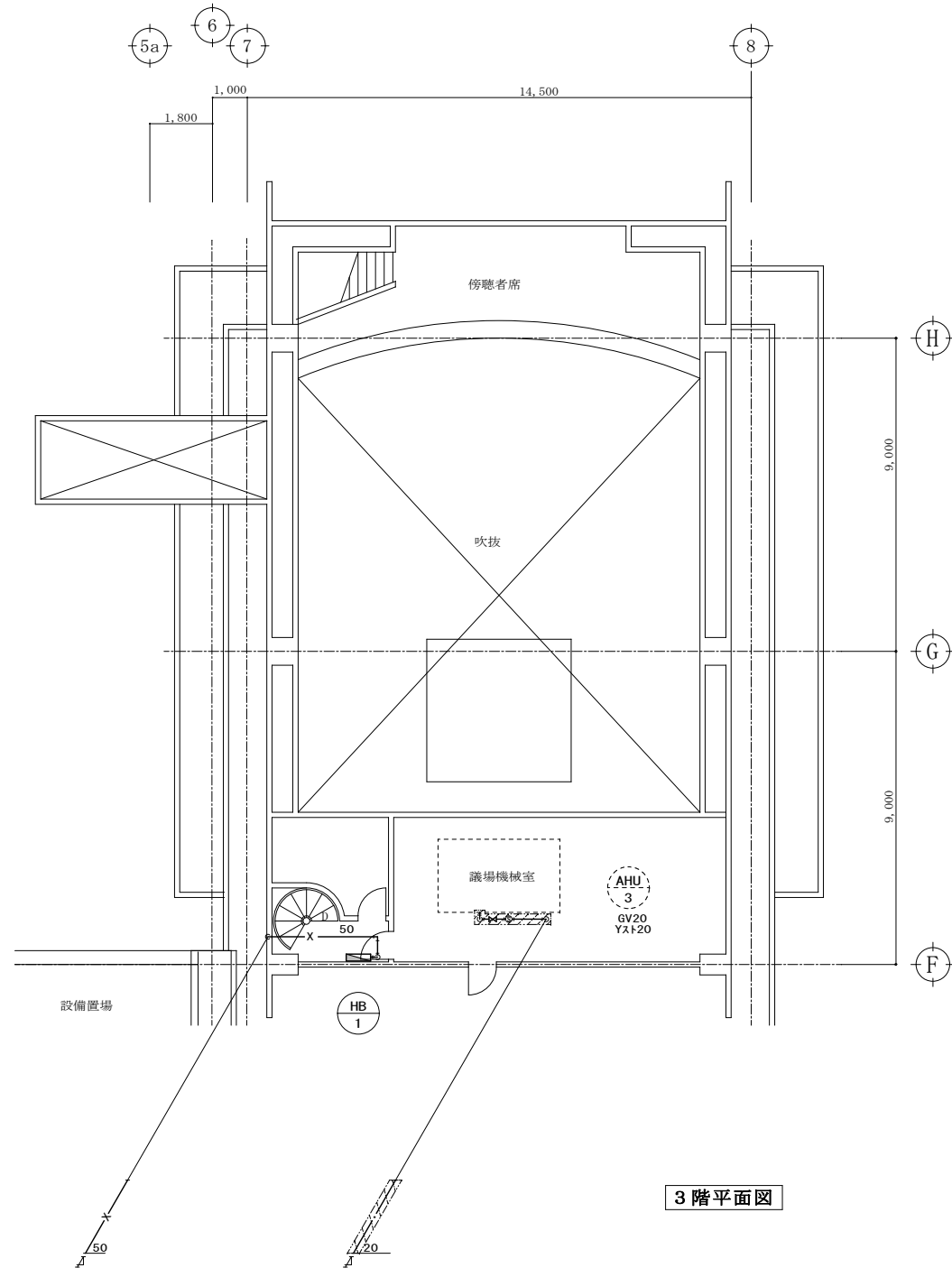
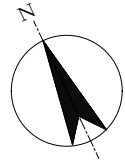
1階平面図



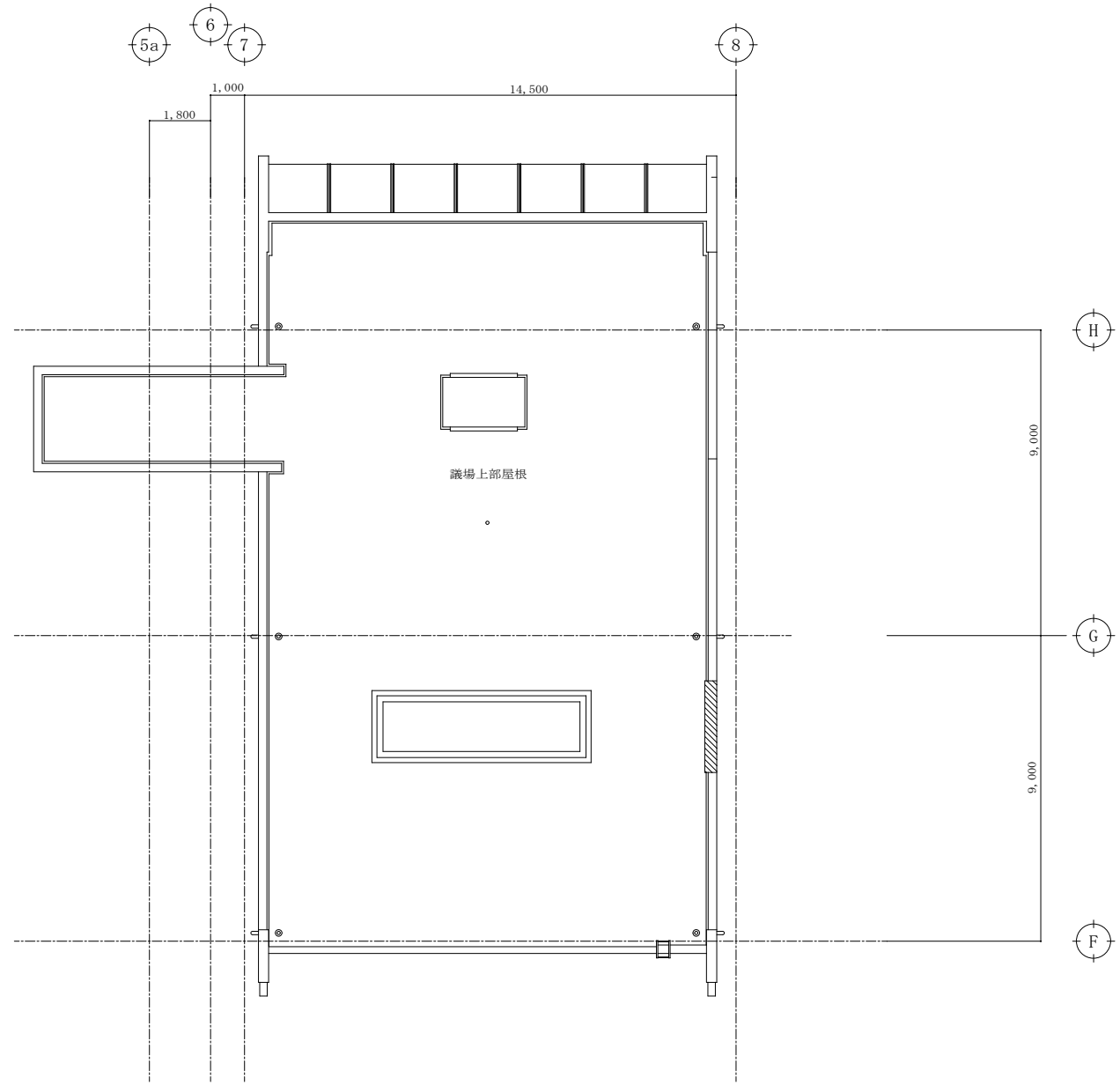
2階平面図

- 凡例
- 既存配管の切断を行う。
 - ★印：不要配管にはプラグ止め (P)
 - ▨ 撤去部分を示す
 - ※既存配管撤去後の既存床・壁面の貫通部はモルタル等で完全に穴埋めしA-PATで閉塞のこと。
 - AHU 1 既存空調設備機器番号を示す

株式会社 大誠建築設計事務所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録 (3) 第9615号 代表取締役 小林 弘幸 一級建築士	日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日	件名 市庁舎長寿命化改修工事 図面名 衛生設備 議場棟 1階・2階平面図【改修前】	縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	M-514
								一級建築士 第193004号 大形 一朗		



3階平面図



R階平面図

- 凡例
- 既存配管の切断を行う。
 - ★印：不要配管にはプラグ止め (P)
 - 撤去部分を示す

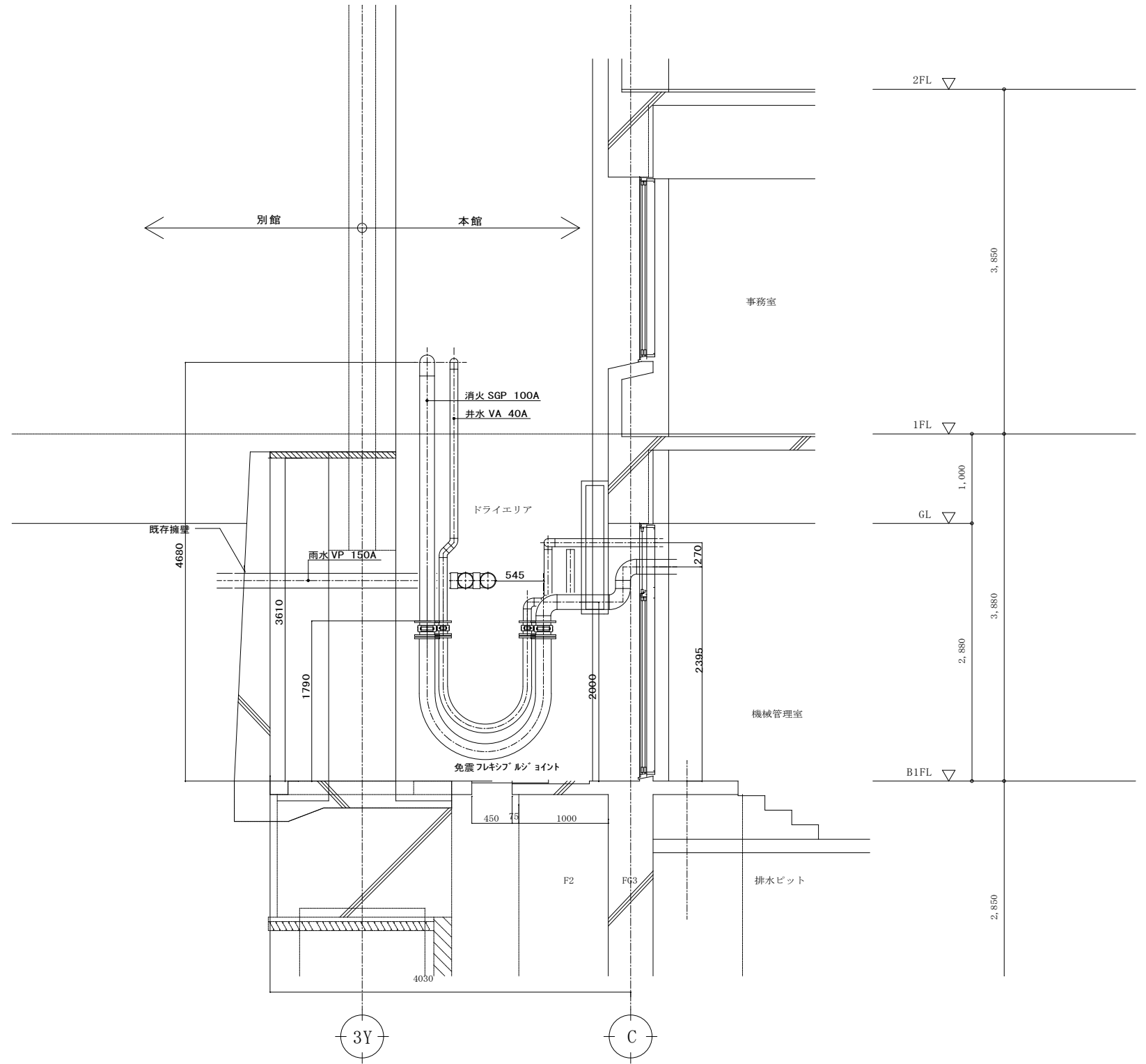
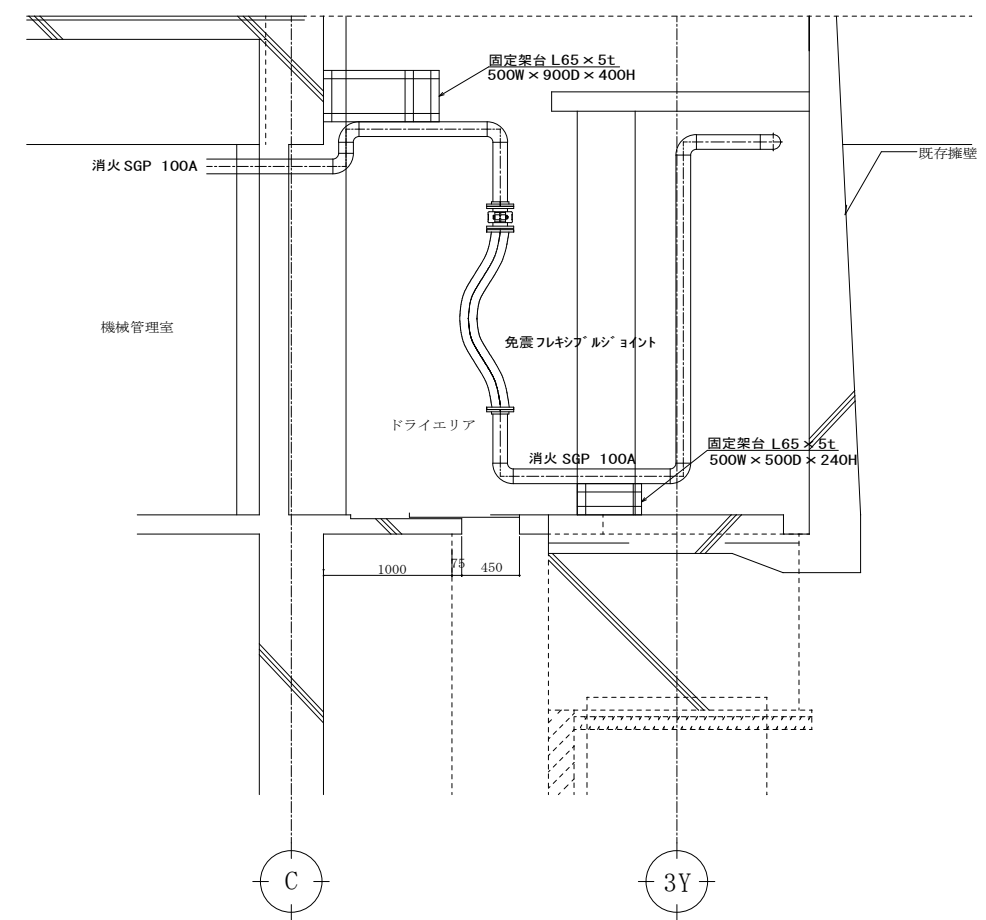
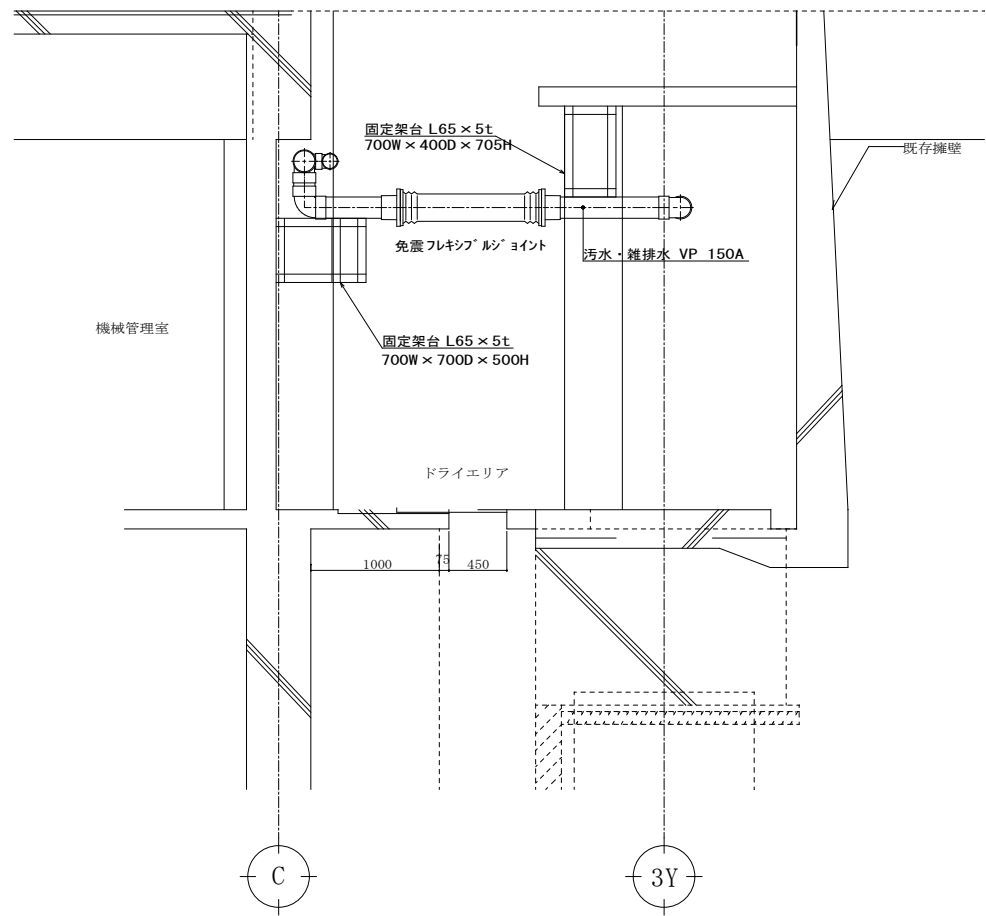
AHU 1 既存空調設備機器番号を示す

※既存配管撤去後の既存床・壁面の貫通部はモルタル等で完全に穴埋めしA-PATで閉塞のこと。

日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日

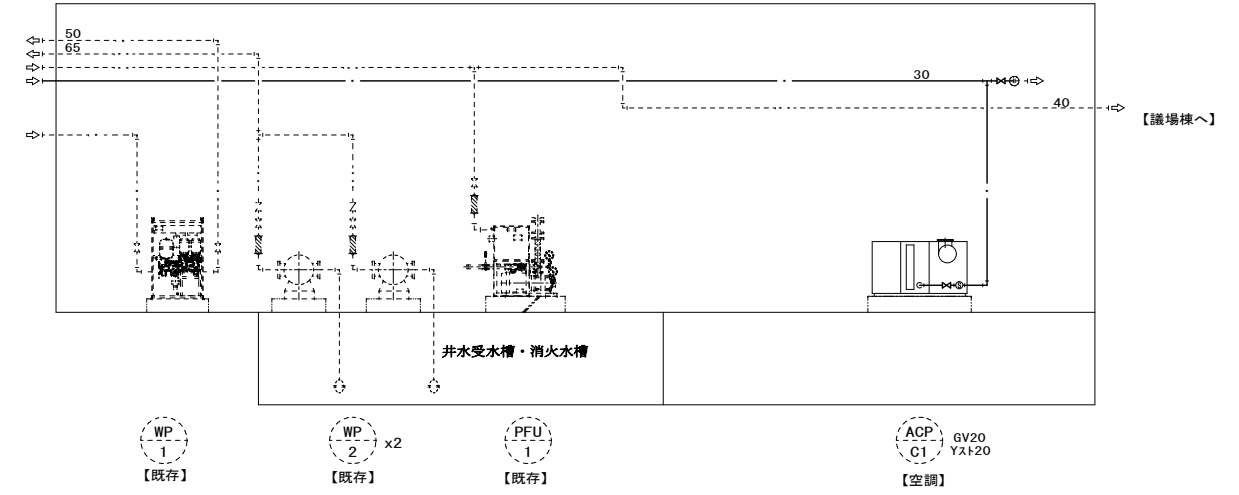
件名	市庁舎長寿命化改修工事
図面名	衛生設備 議場棟 3階・R階平面図【改修前】

縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	M-515
	一級建築士 第193004号 大形 一朗	



【庁舎】

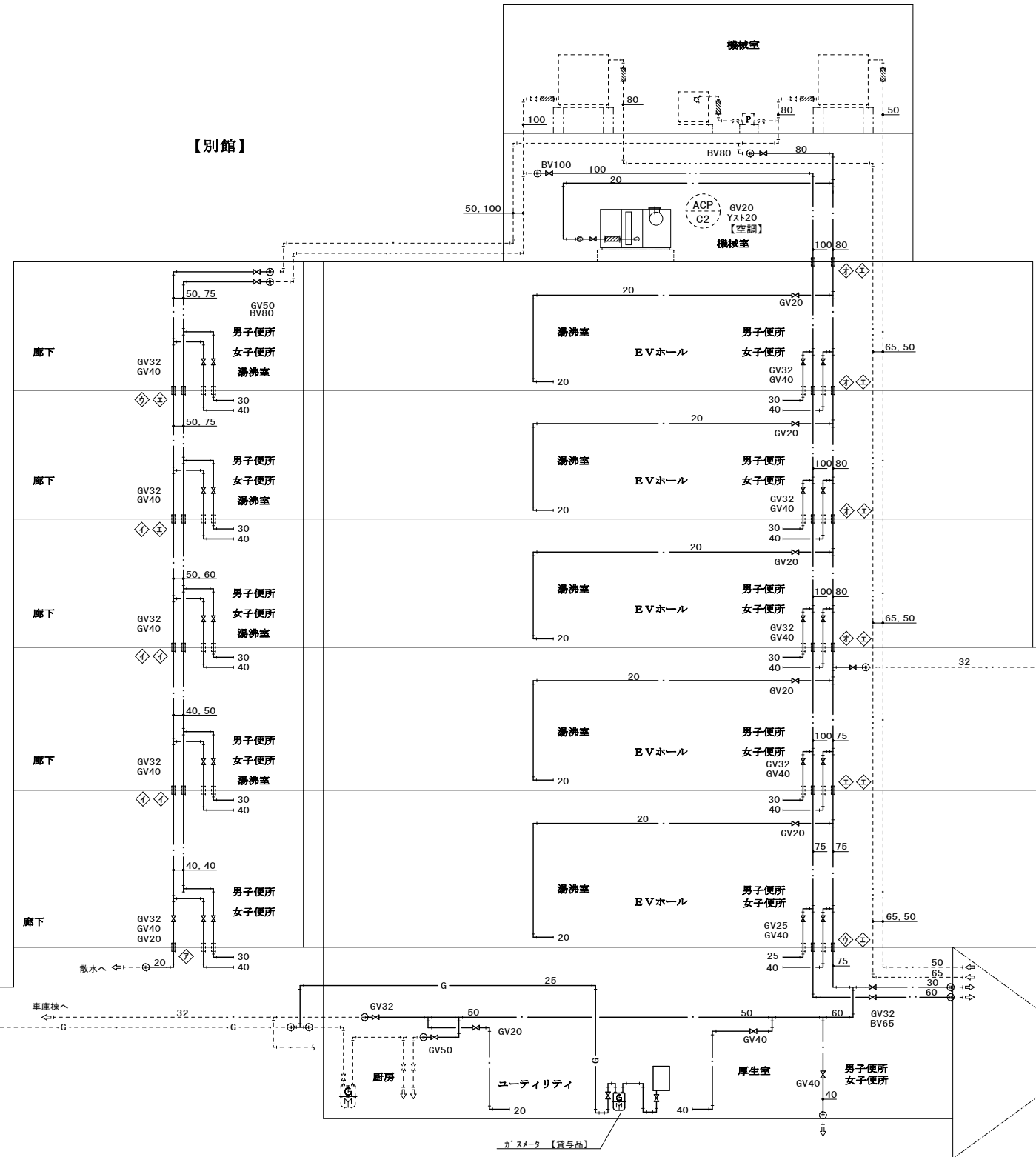
WTH 3 【既存】
 THF 1 【既存】
 WP 3 【既存】
 WTH 1 【既存】



【地下1階機械室廻り系統図】

【別館】

PHRF 3.700
 PHZF 4.500
 PH1F 4.000
 5F 3.600
 4F 3.600
 3F 3.850
 2F 3.850
 1F 1.000
 B1F 3.850

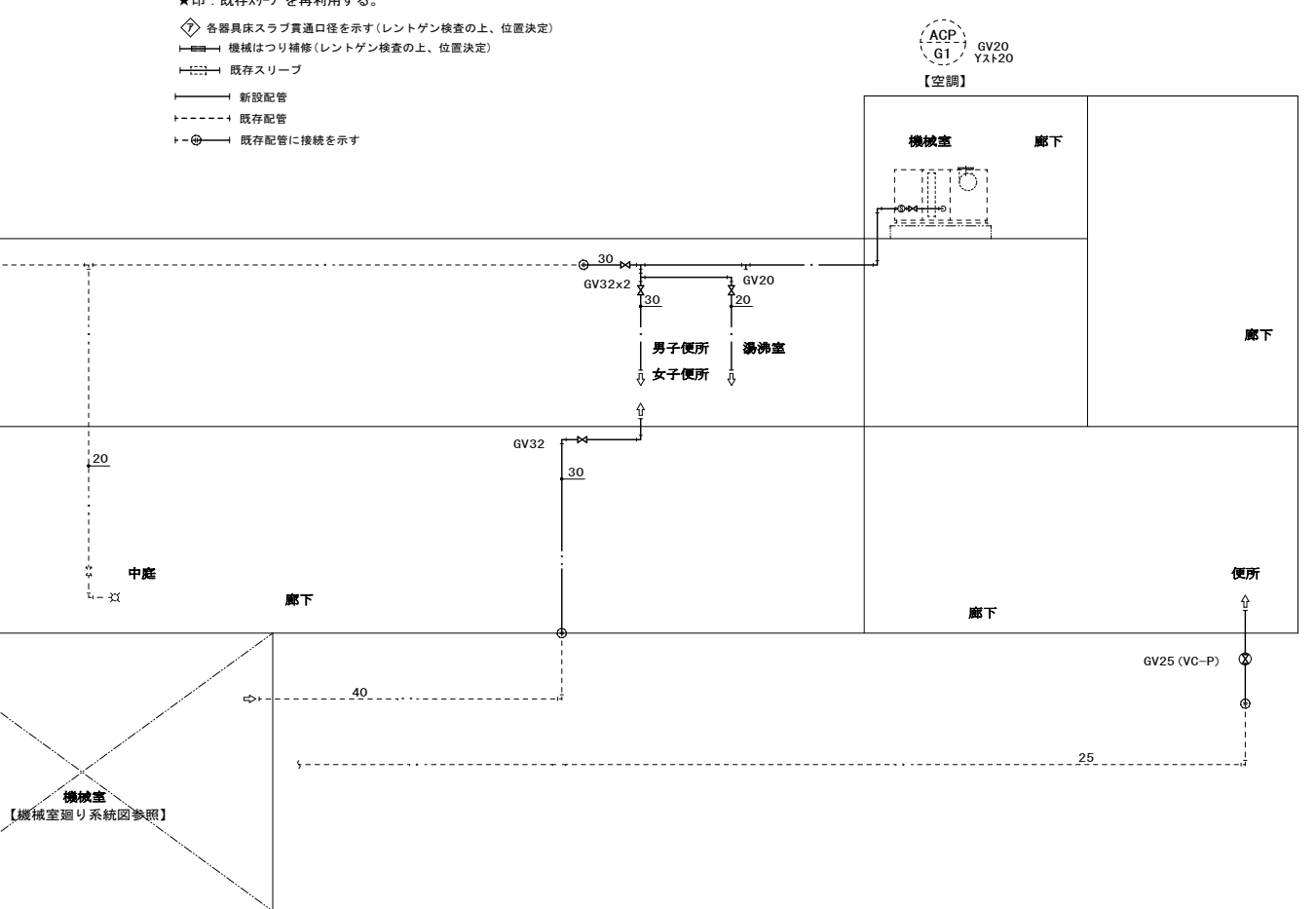


機械はつり補修リスト

記号	サイズ	壁厚	床厚
◇	50φ x 150L	150t	
◇	75φ x 150L	150t	
◇	100φ x 150L	150t	
◇	125φ x 150L	200t	
◇	150φ x 150L	200t	

※梁を貫通する場合は既存スリーブを利用して施工のこと。
 ★印：既存スリーブを再利用する。
 ◇ 各器具床スラブ貫通径を示す(レントゲン検査の上、位置決定)
 〰 機械はつり補修(レントゲン検査の上、位置決定)
 --- 既存スリーブ
 — 新設配管
 - - - 既存配管
 ⊕ 既存配管に接続を示す

【議場棟】

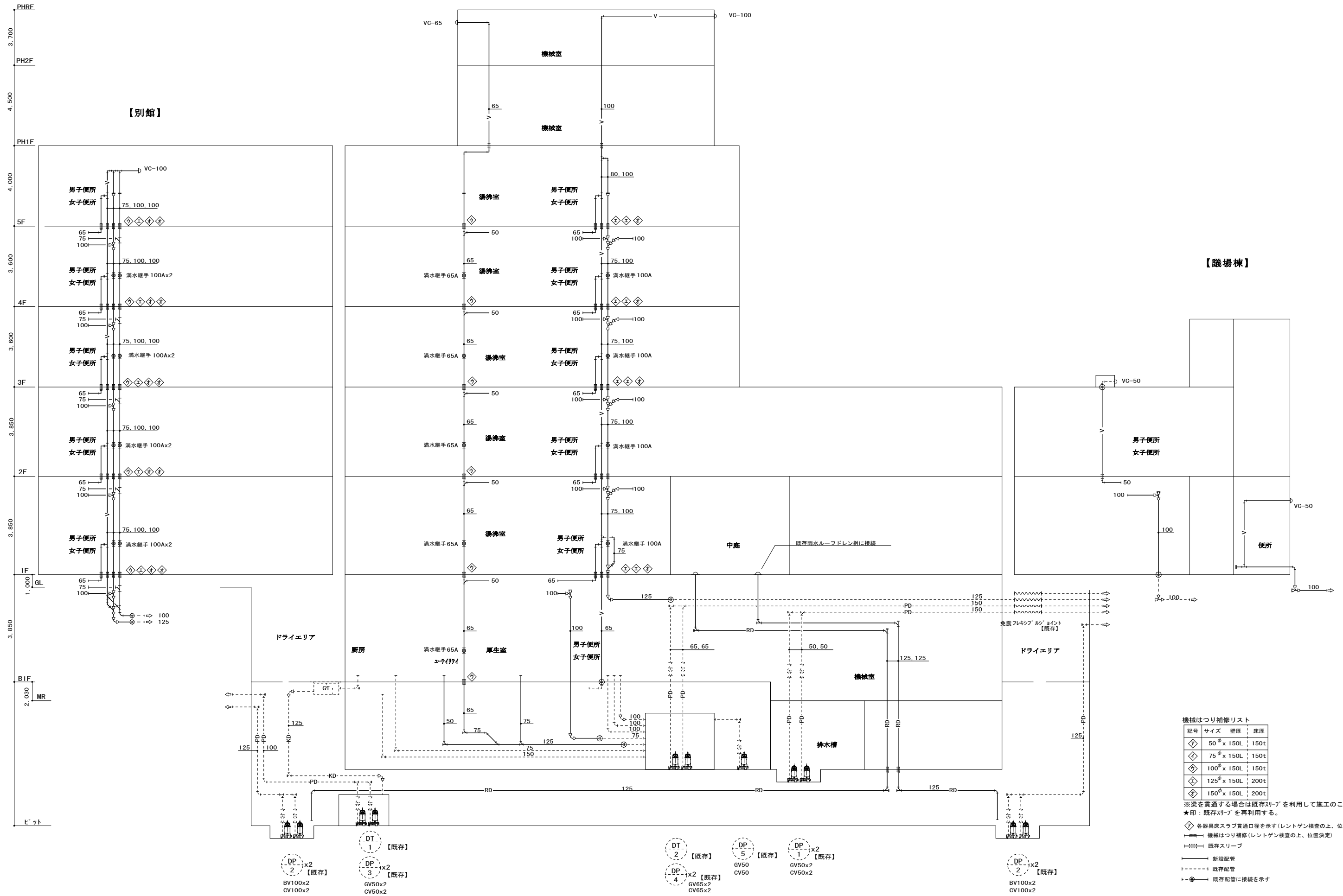


日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日

【庁舎】

【別館】

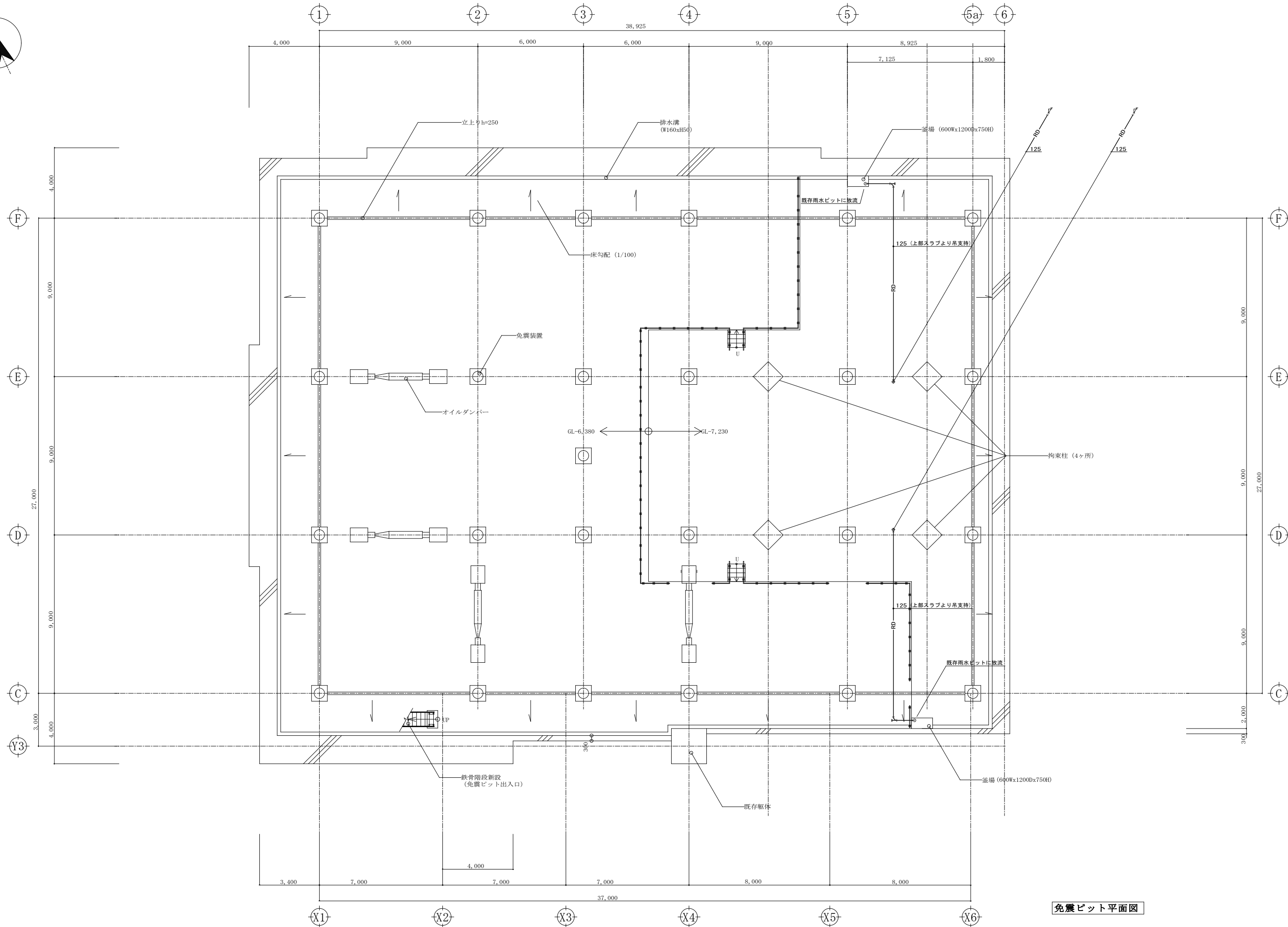
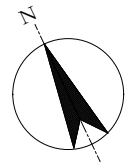
【議場棟】



機械はつり補修リスト

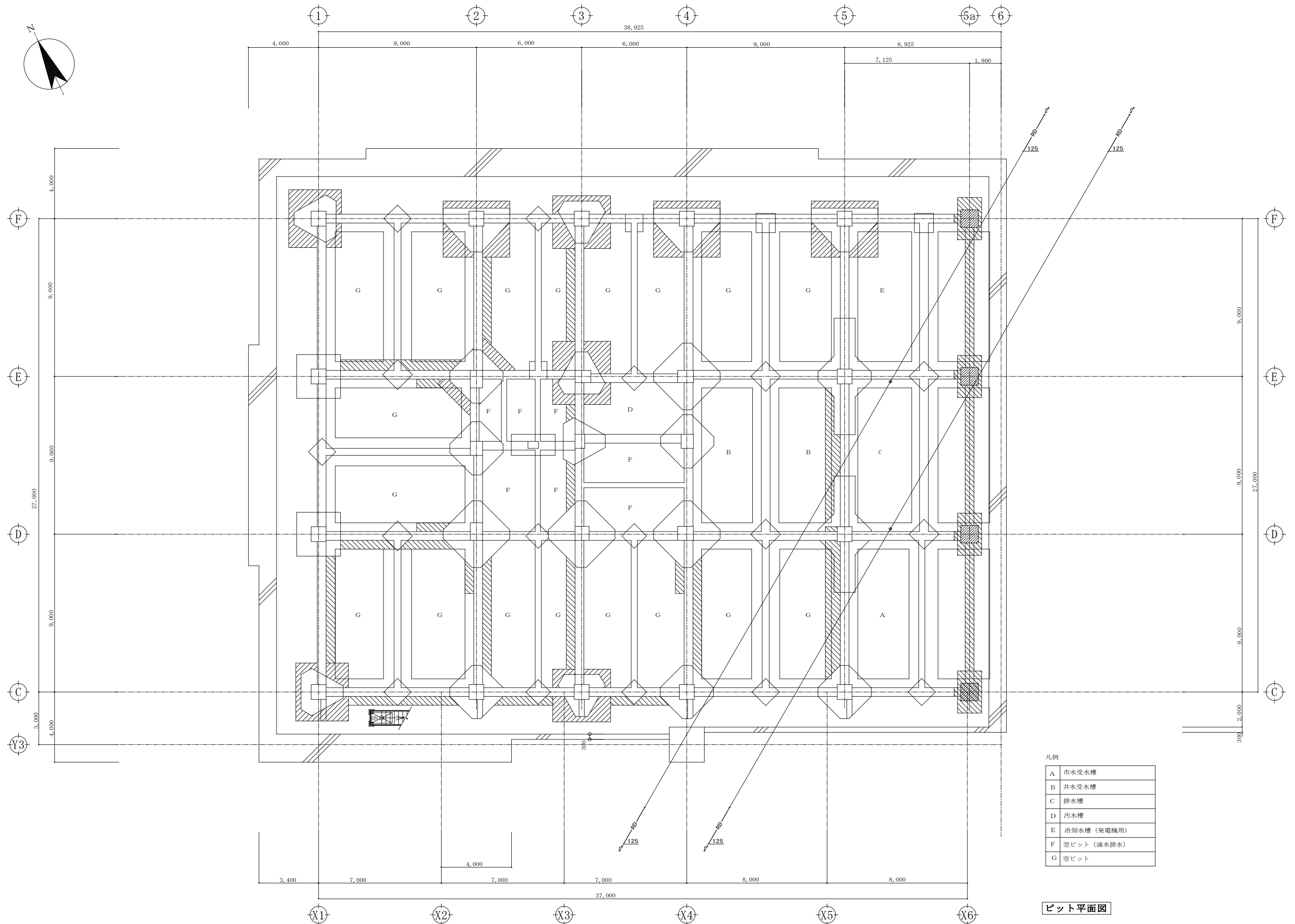
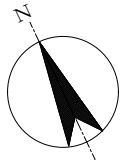
記号	サイズ	壁厚	床厚
◇	50 ^φ x 150L	150t	
◇	75 ^φ x 150L	150t	
◇	100 ^φ x 150L	150t	
◇	125 ^φ x 150L	200t	
◇	150 ^φ x 150L	200t	

※梁を貫通する場合は既存スリーブを利用して施工のこと。
 ★印：既存スリーブを再利用する。
 ◇ 各器具床スラブ貫通口径を示す(レントゲン検査の上、位置決定)
 □ 機械はつり補修(レントゲン検査の上、位置決定)
 --- 既存スリーブ
 — 新設配管
 - - - 既存配管
 --- 既存配管に接続を示す



免震ピット平面図

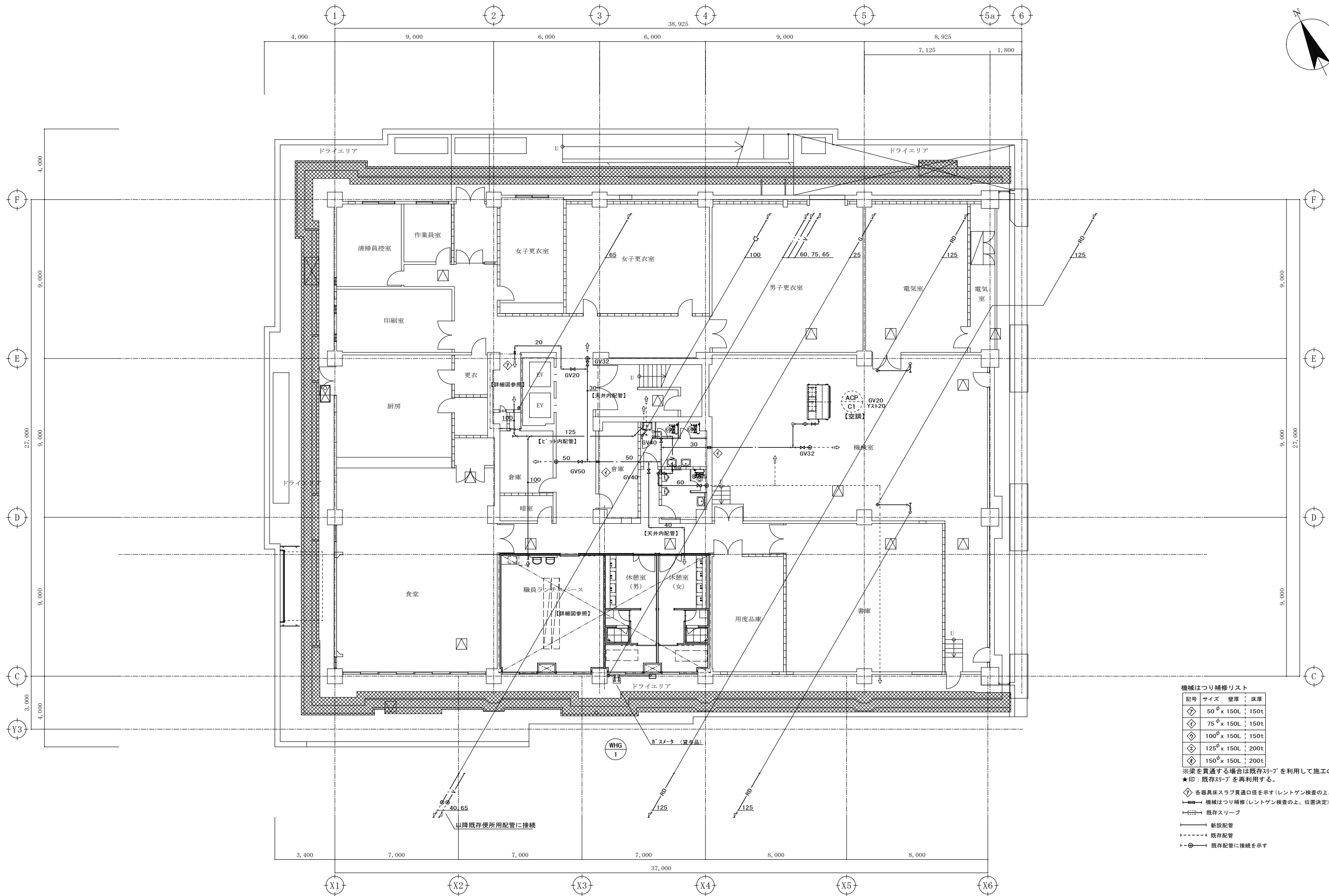
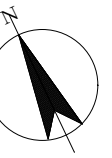
株式会社 大誠建築設計事務所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(3)第9615号 代表取締役 小林弘幸	日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日	件名 市庁舎長寿命化改修工事 図面名 衛生設備 免震ピット平面図【改修後】	縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	M-520
								一級建築士 第193004号 大形 一朗		



凡例

A	市水受水槽
B	井水受水槽
C	排水槽
D	汚水槽
E	冷却水槽 (発電機用)
F	空ビット (涌水排水)
G	空ビット

ピット平面図

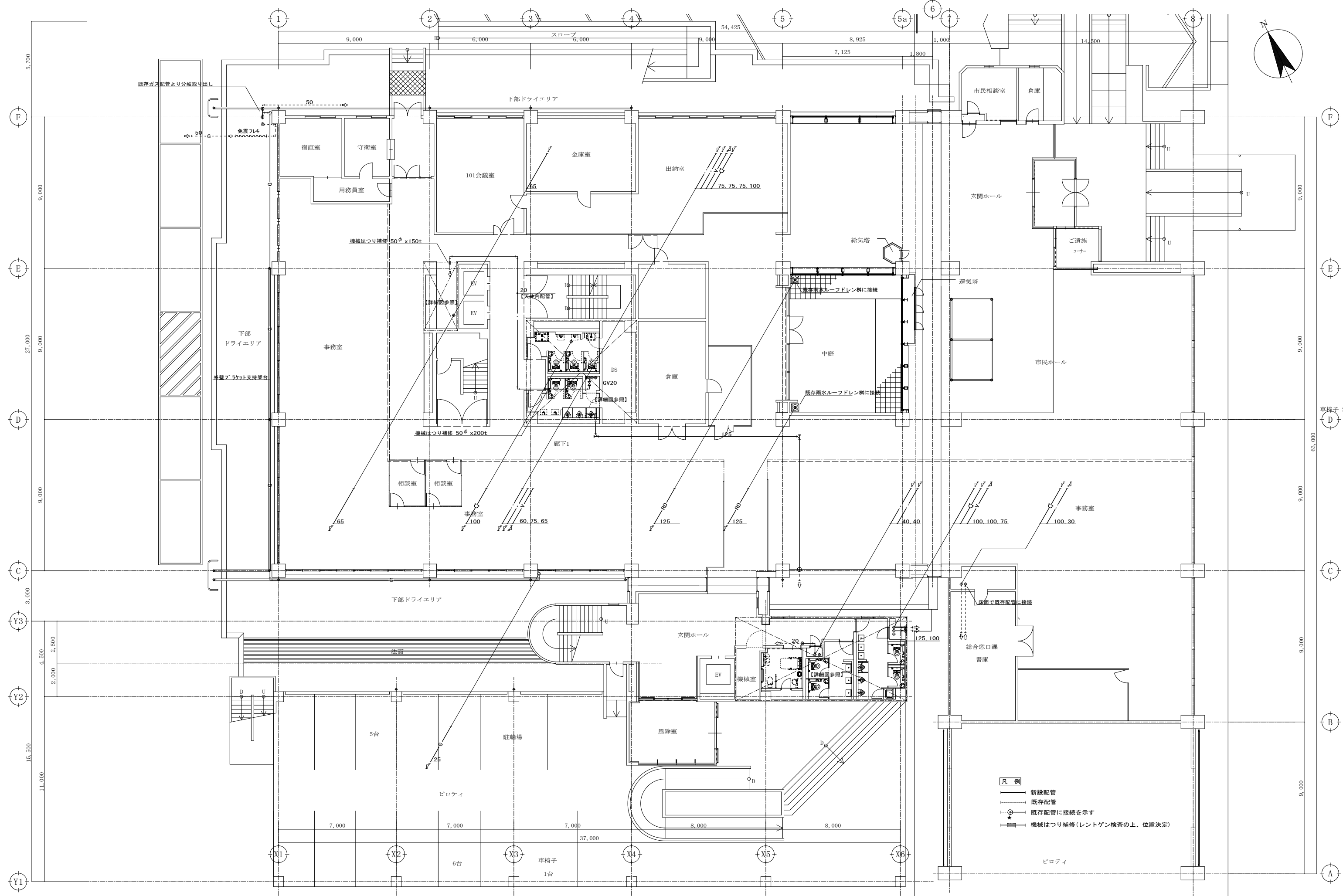


機械はつり補修リスト

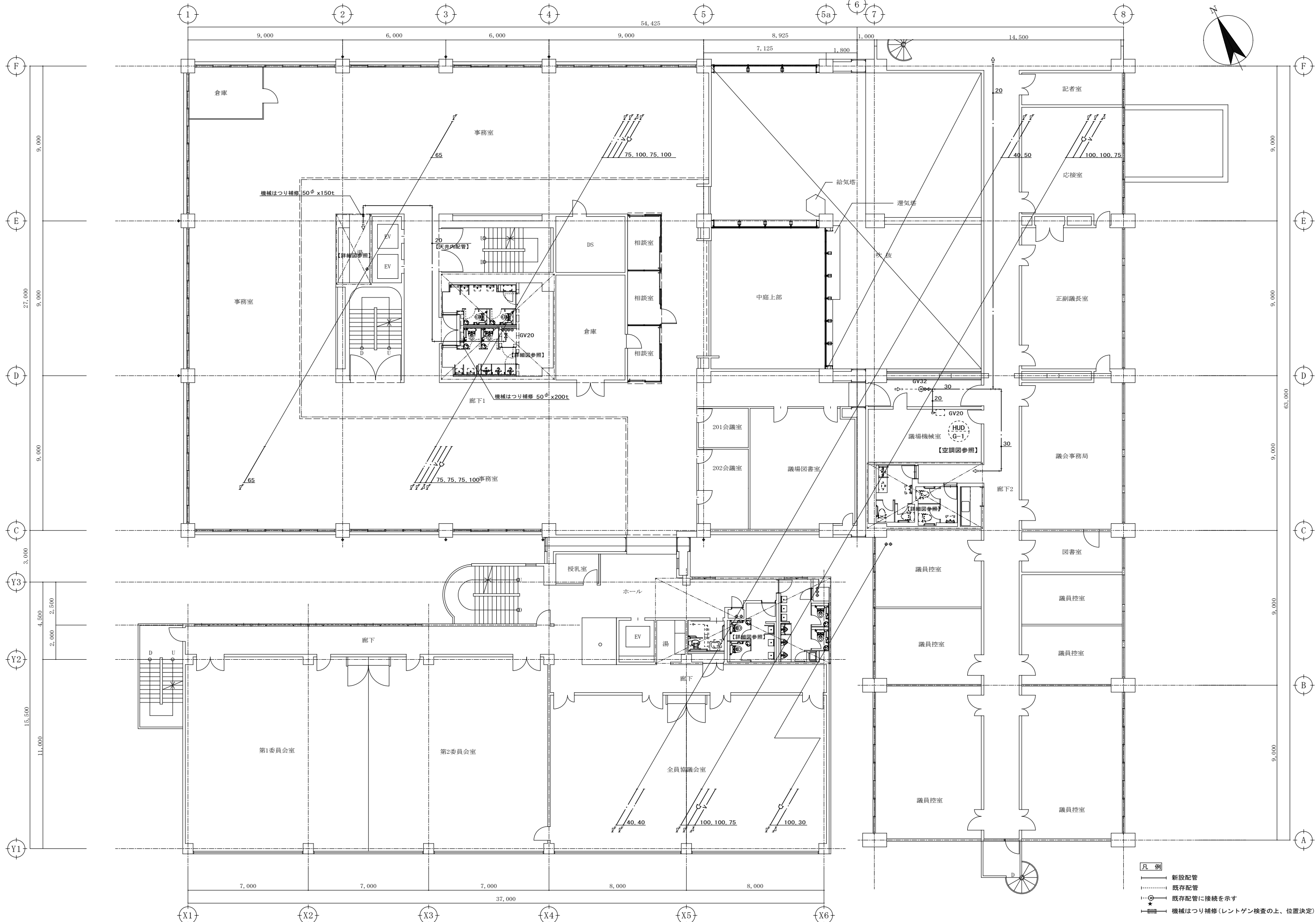
記号	サイズ	壁厚	床厚
◇	50 ^φ x 150L	150t	
◇	75 ^φ x 150L	150t	
◇	100 ^φ x 150L	150t	
◇	125 ^φ x 150L	200t	
◇	150 ^φ x 150L	200t	

- ※梁を貫通する場合は既存スリーブを利用して施工のこと。
- ★印：既存スリーブを再利用する。
- ◇ 各器具床スラブ貫通口径を示す(レントゲン検査の上、位置決定)
- 機械はつり補修(レントゲン検査の上、位置決定)
- 既存スリーブ
- 新設配管
- - - 既存配管
- ⊕ 既存配管に接続を示す

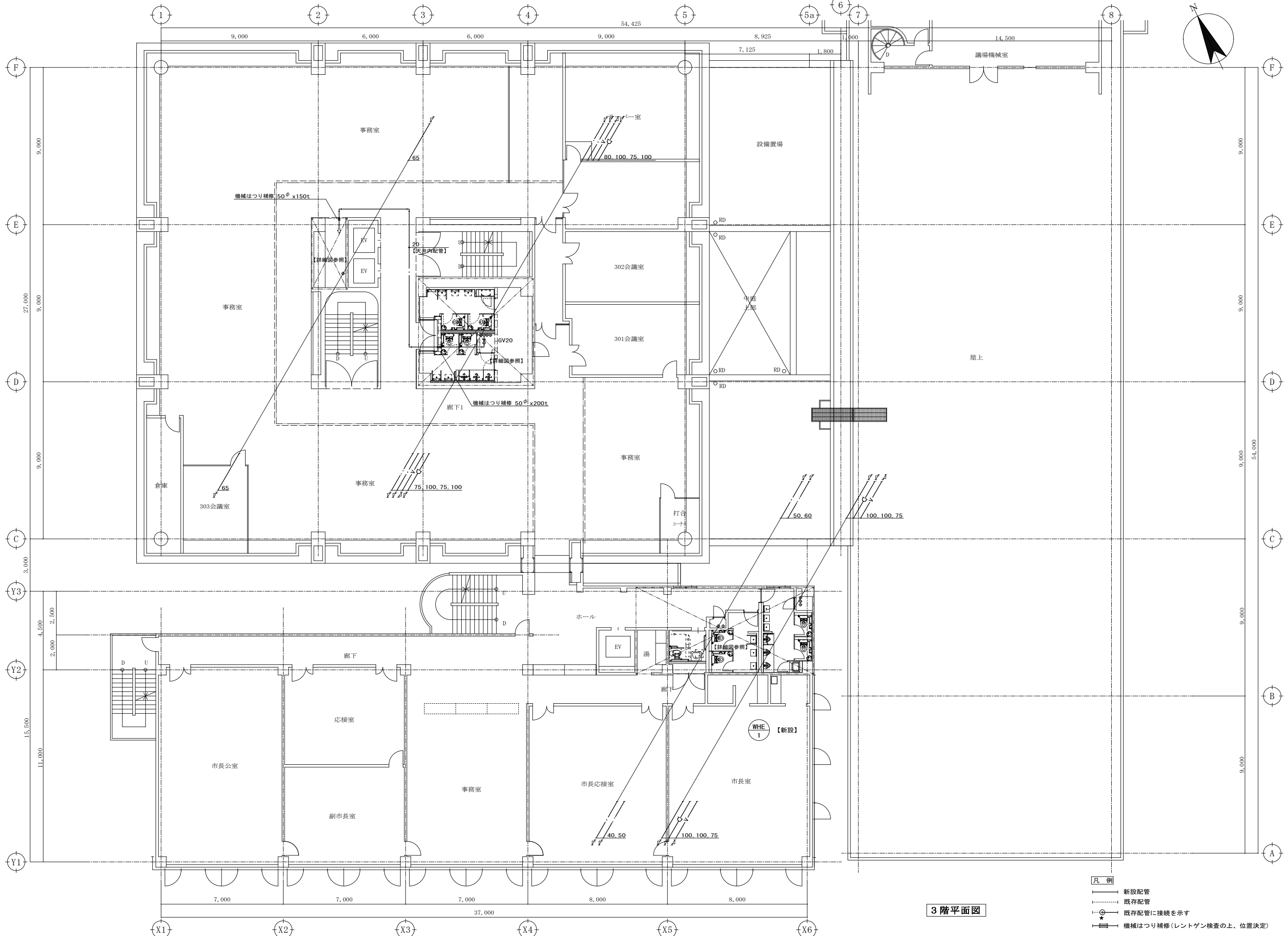
地下1階平面図

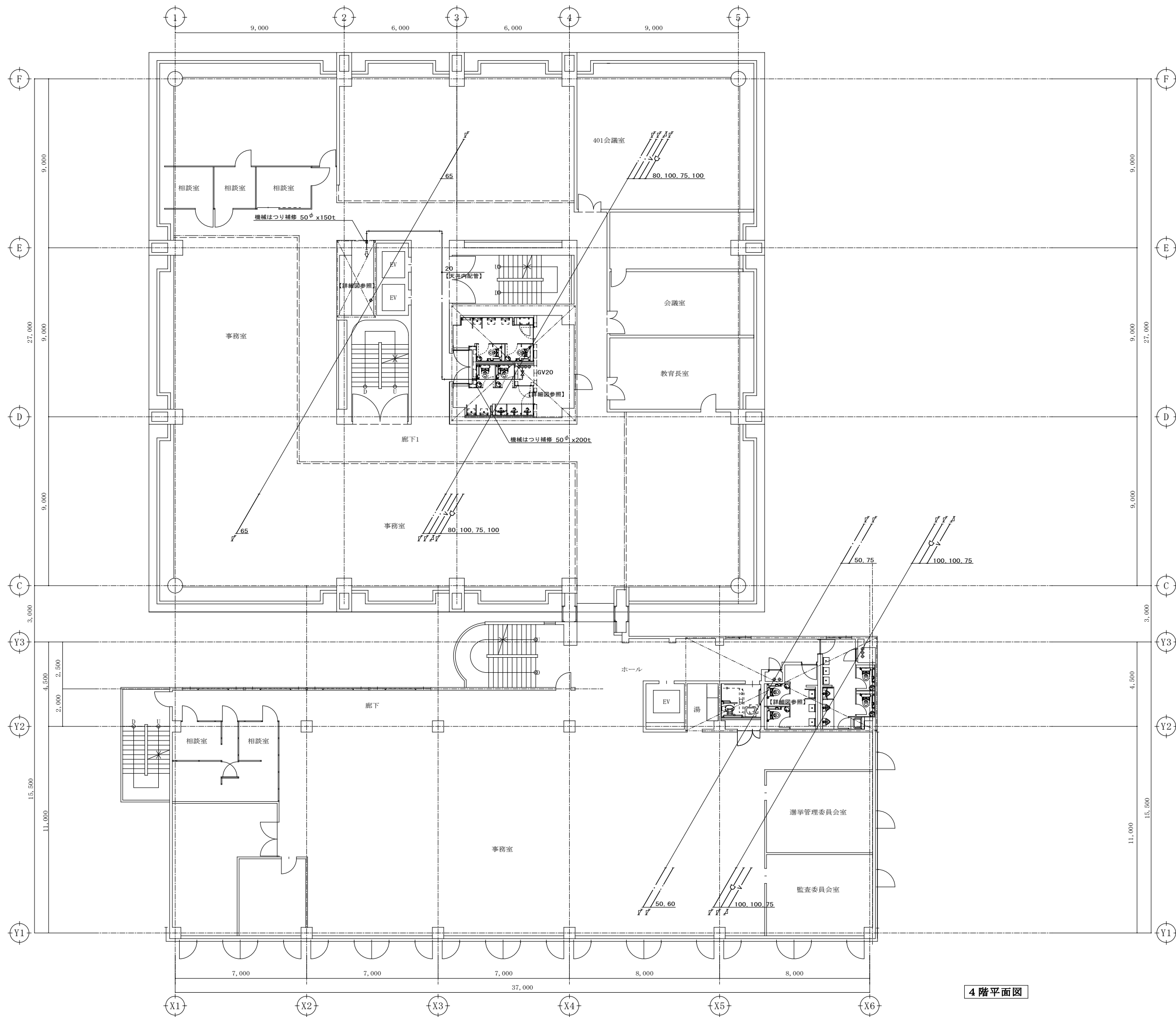
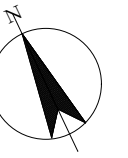


日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日



- 凡例
- 新設配管
 - - - 既存配管
 - 既存配管に接続を示す
 - ★ 機械はつり補修(レントゲン検査の上、位置決定)

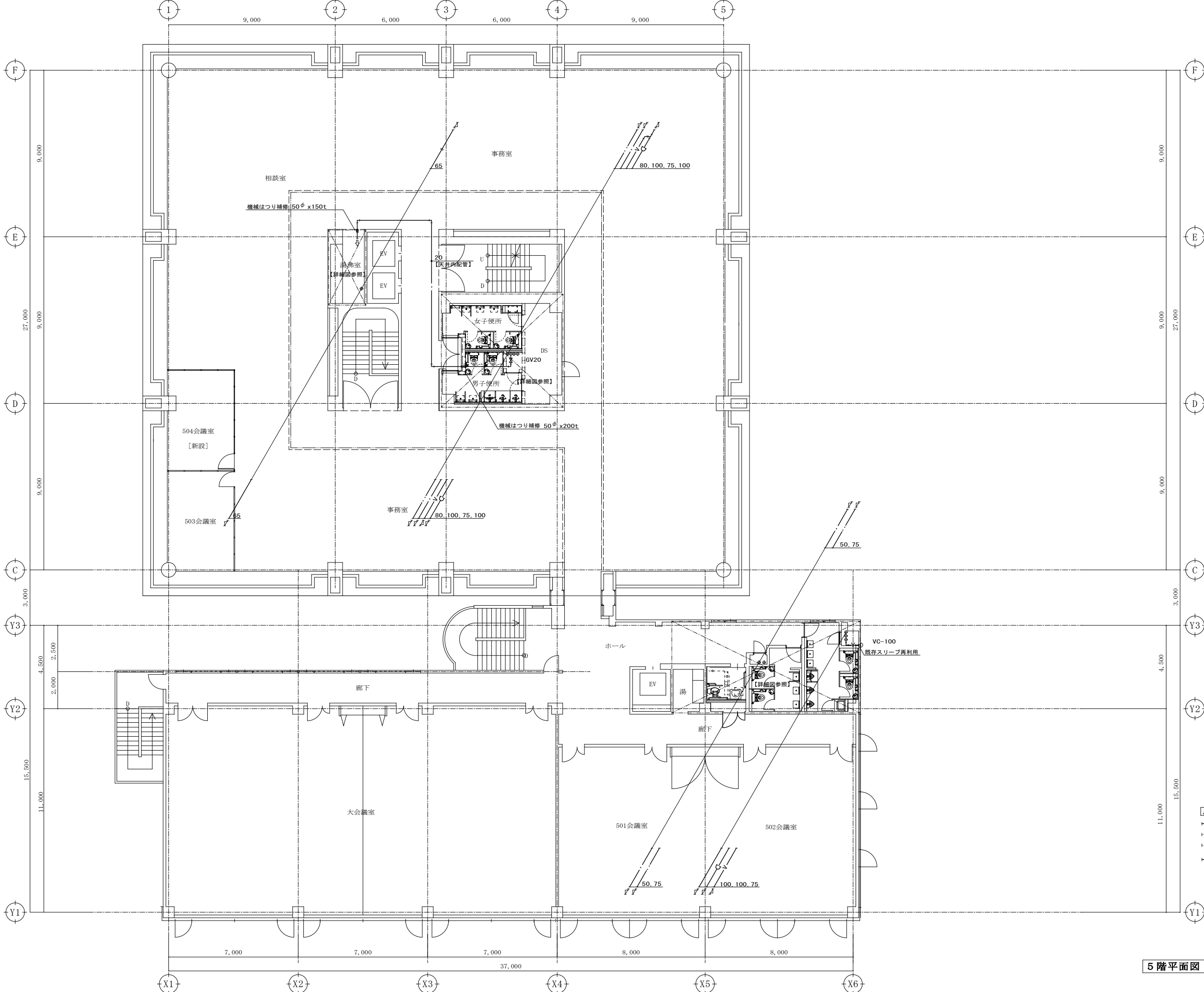
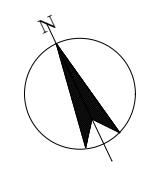




4階平面図

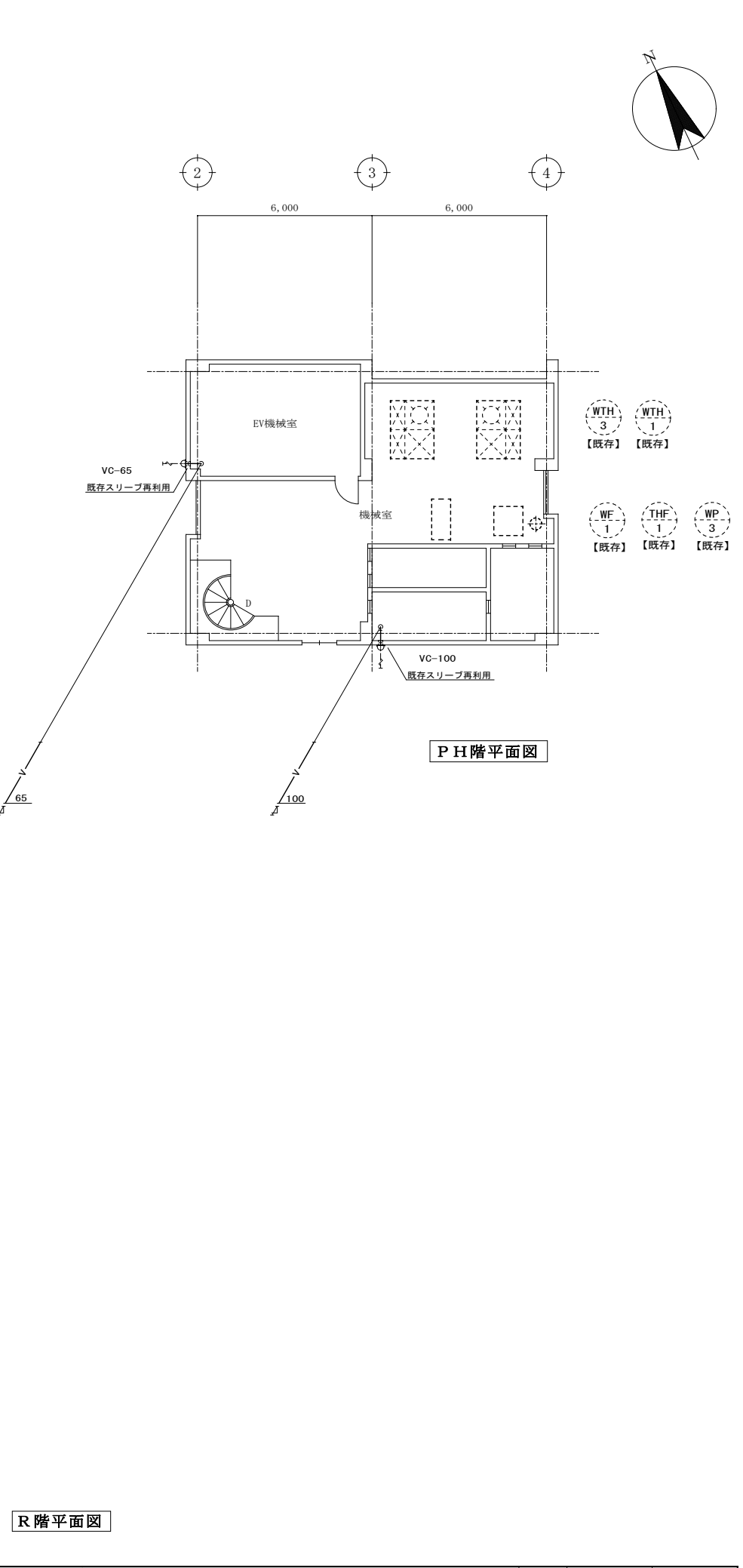
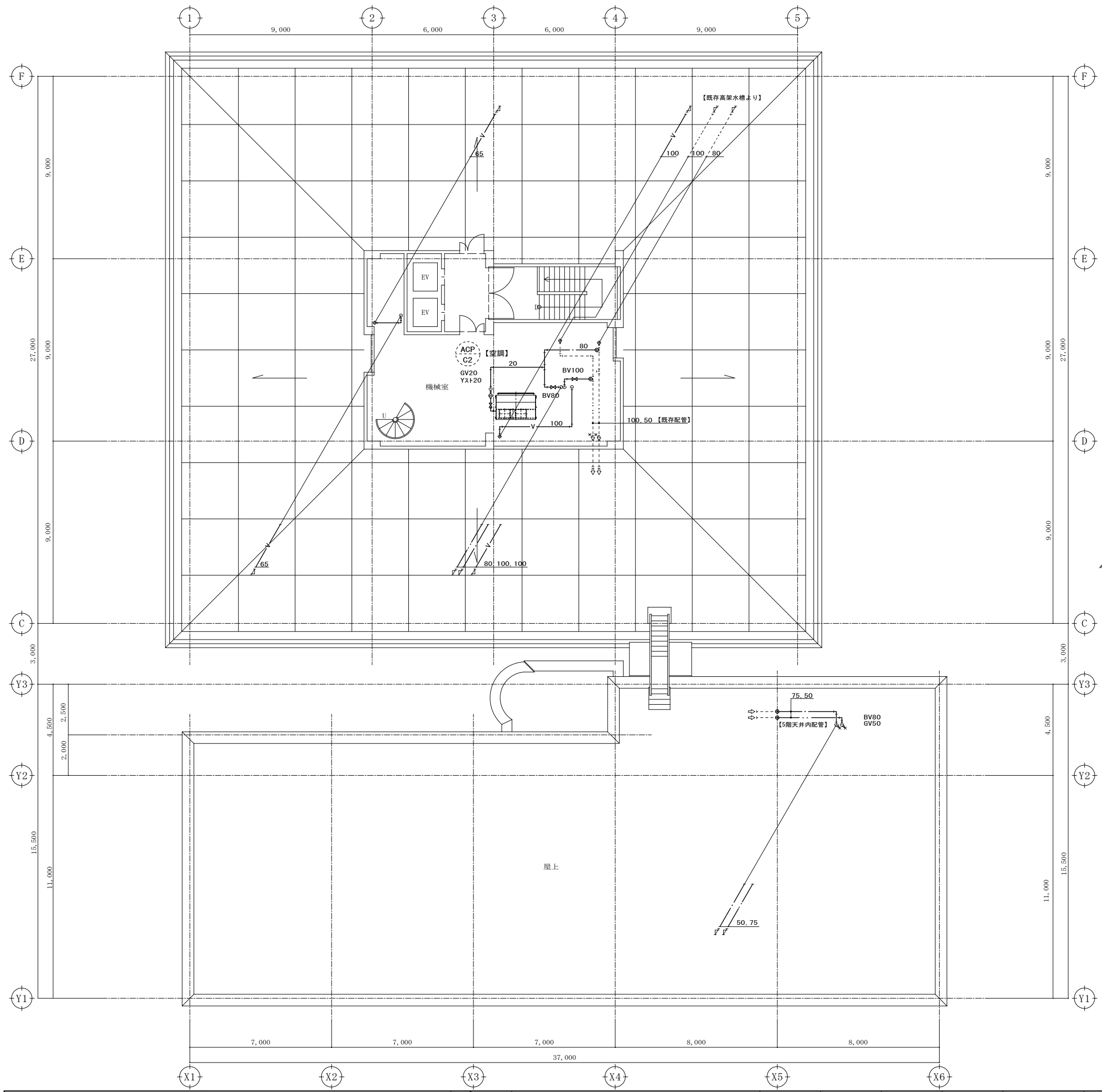
- 凡例
- 新設配管
 - - - 既存配管
 - 既存配管に接続を示す
 - ★ 機械はつり補修(レントゲン検査の上、位置決定)

株式会社 大誠建築設計事務所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録(3)第9615号 代表取締役 小林弘幸	日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日	件名 市庁舎長寿命化改修工事 図面名 衛生設備 4階平面図【改修後】	縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	M-526
								一級建築士 第193004号 大形 一朗		

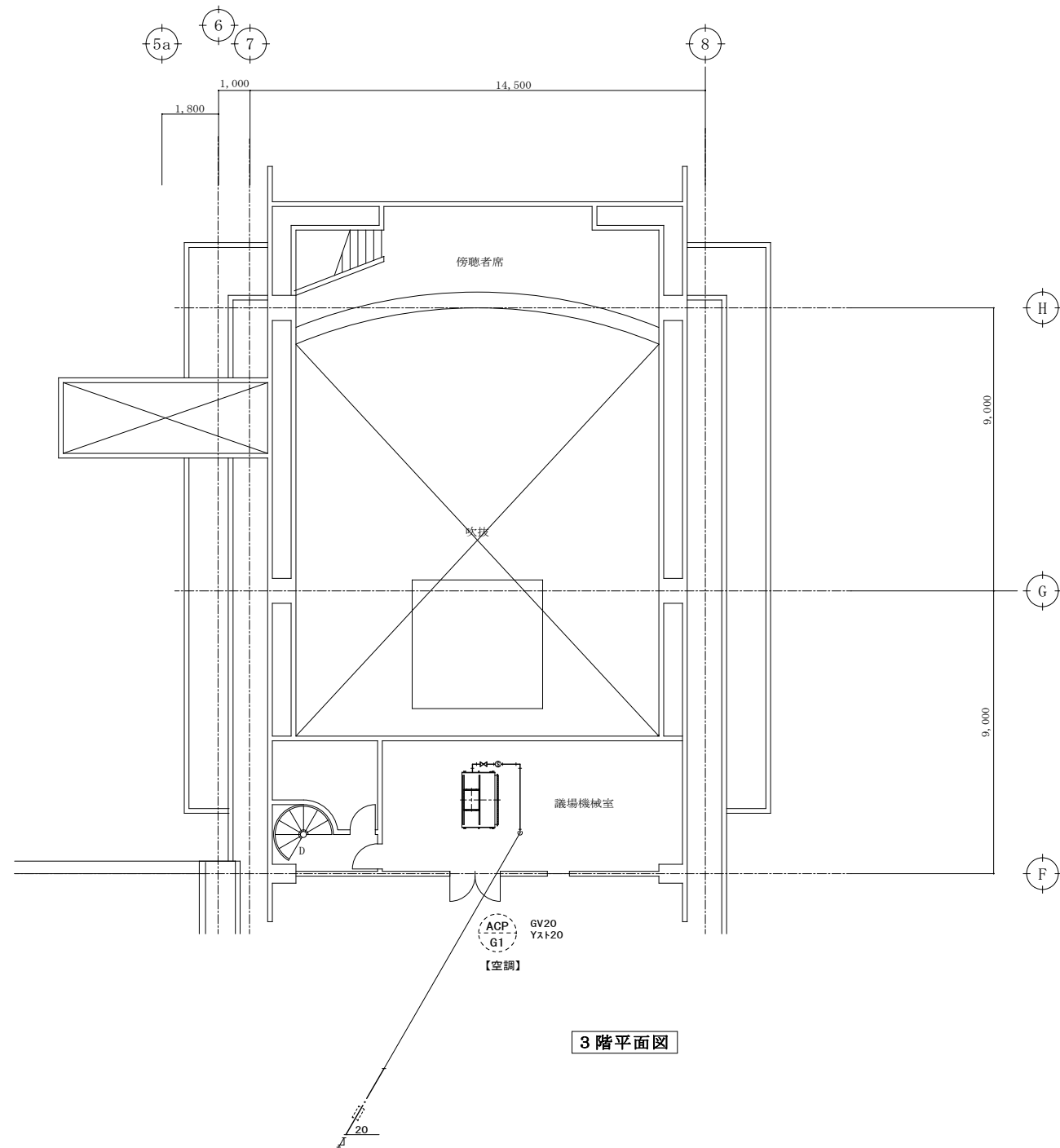


- 凡例**
- 新設配管
 - 既存配管
 - 既存配管に接続を示す
 - ★ 機械はつり補修 (レントゲン検査の上、位置決定)

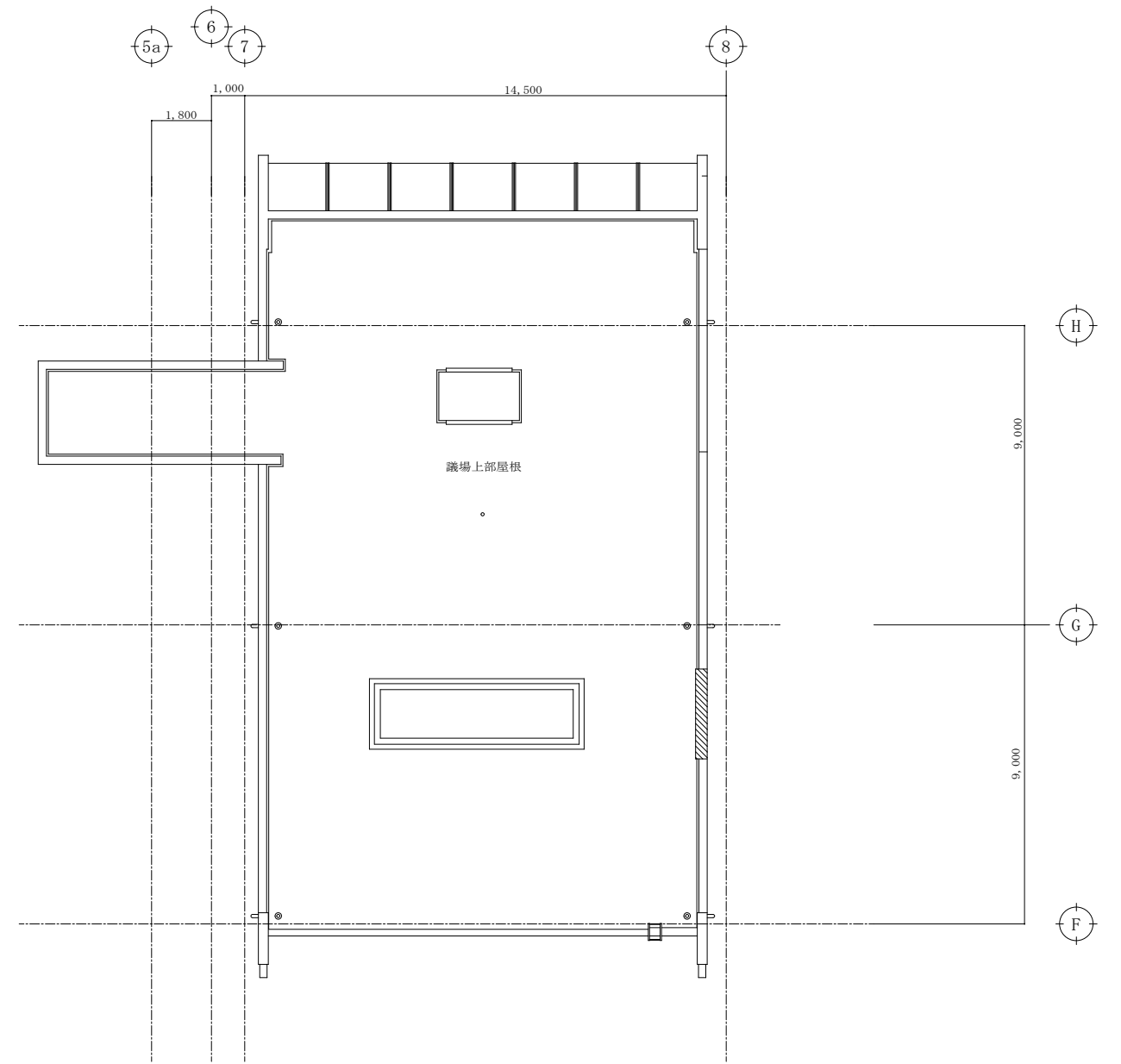
5階平面図



日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日



3階平面図

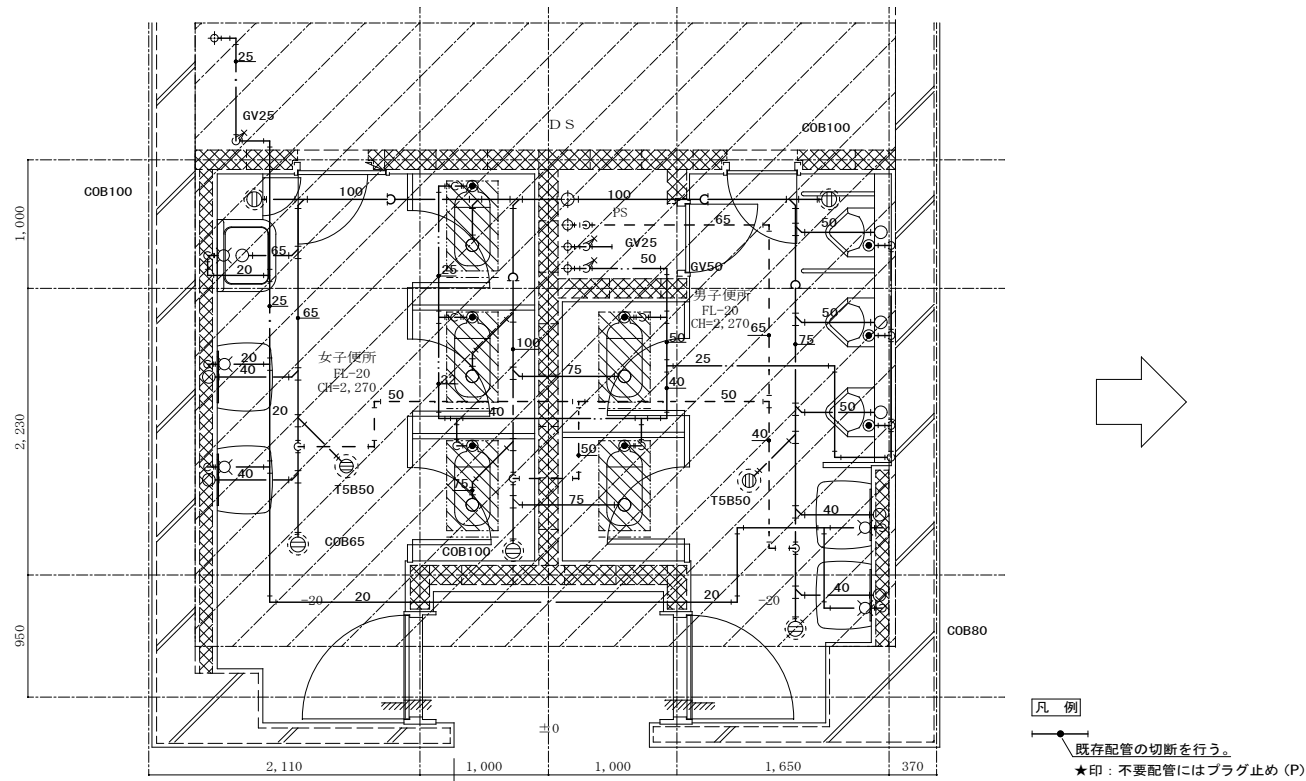


R階平面図

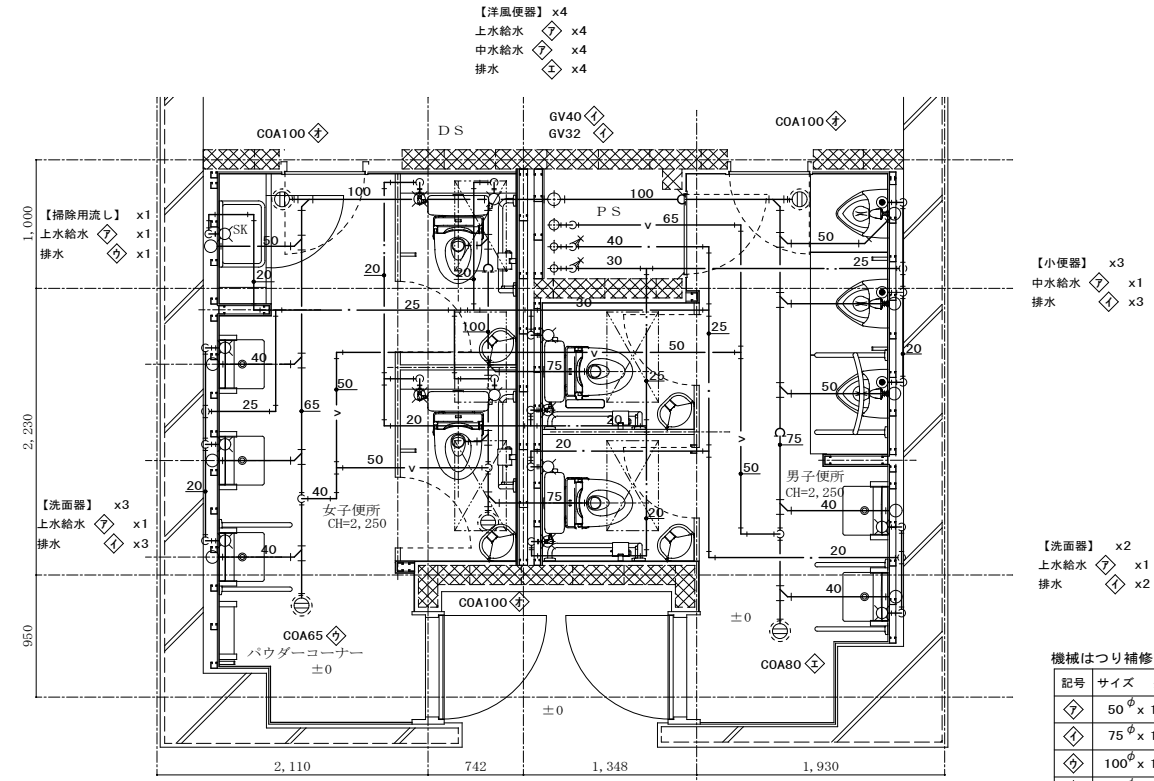
機械はつり補修リスト

記号	サイズ	壁厚	床厚
◇	50 ^φ x 150L	150t	
◇	75 ^φ x 150L	150t	
◇	100 ^φ x 150L	150t	
◇	125 ^φ x 150L	200t	
◇	150 ^φ x 150L	200t	

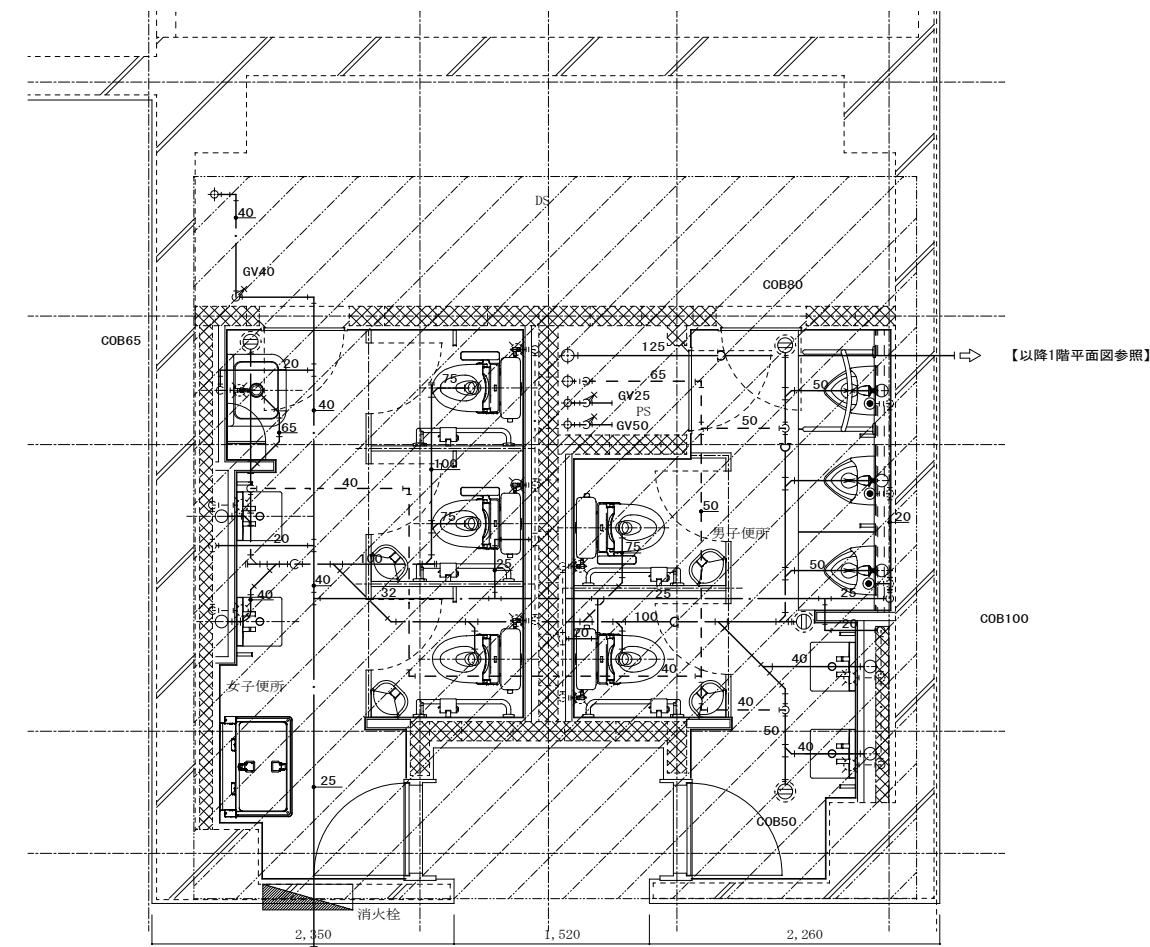
- ※梁を貫通する場合は既存スリーブを利用して施工のこと。
- ★印：既存スリーブを再利用する。
- ◇ 各器具床スラブ貫通口径を示す(レントゲン検査の上、位置決定)
- 機械はつり補修(レントゲン検査の上、位置決定)
- 既存スリーブ
- 新設配管
- - - 既存配管
- ┆-○┆ 既存配管に接続を示す



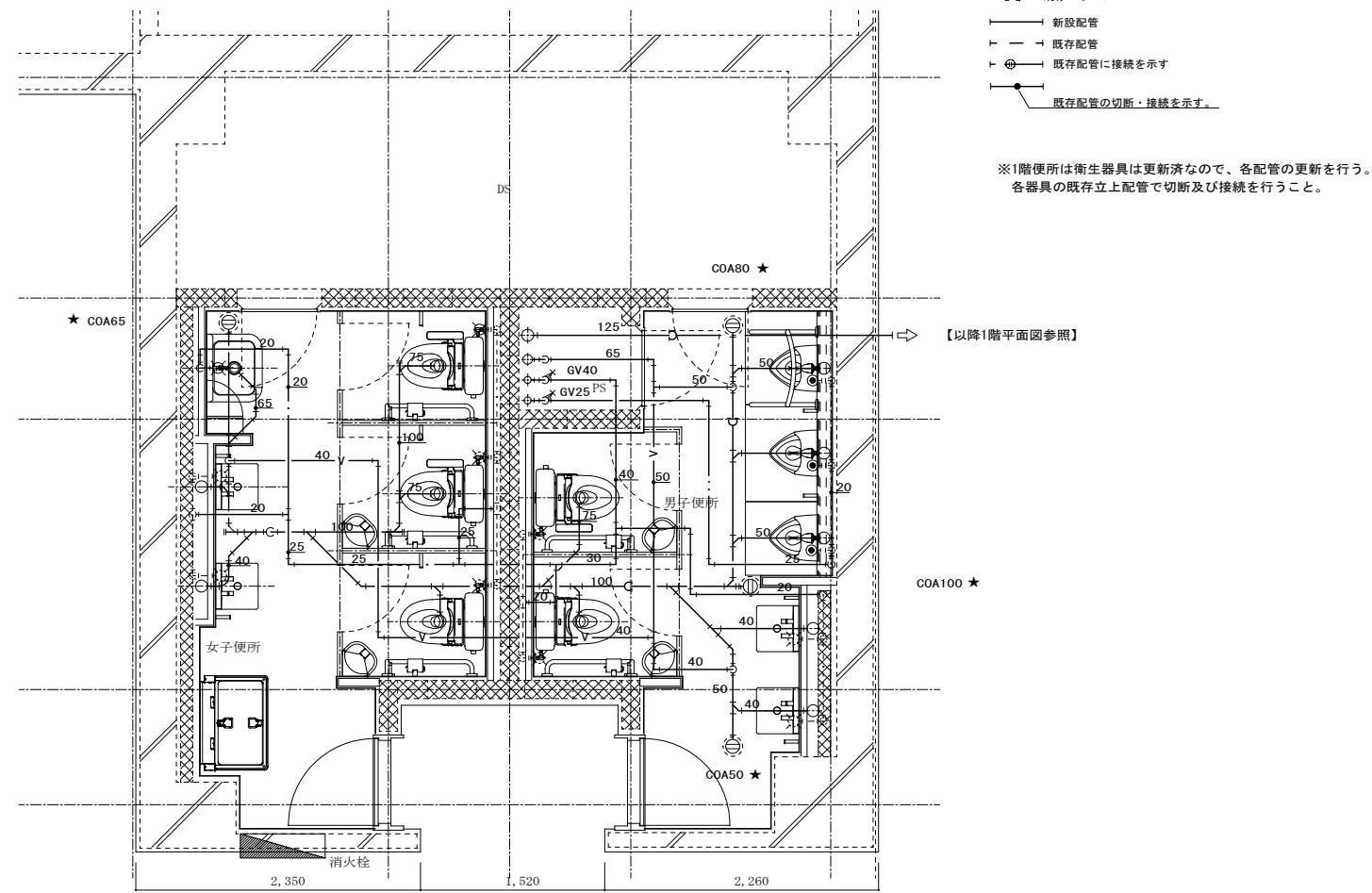
【改修前】本館2～5階トイレ平面詳細図 S=1/30(1/60)
【全て撤去】



【改修後】本館2～5階トイレ平面詳細図 S=1/30(1/60)



【改修前】本館1階トイレ平面詳細図 S=1/30(1/60)



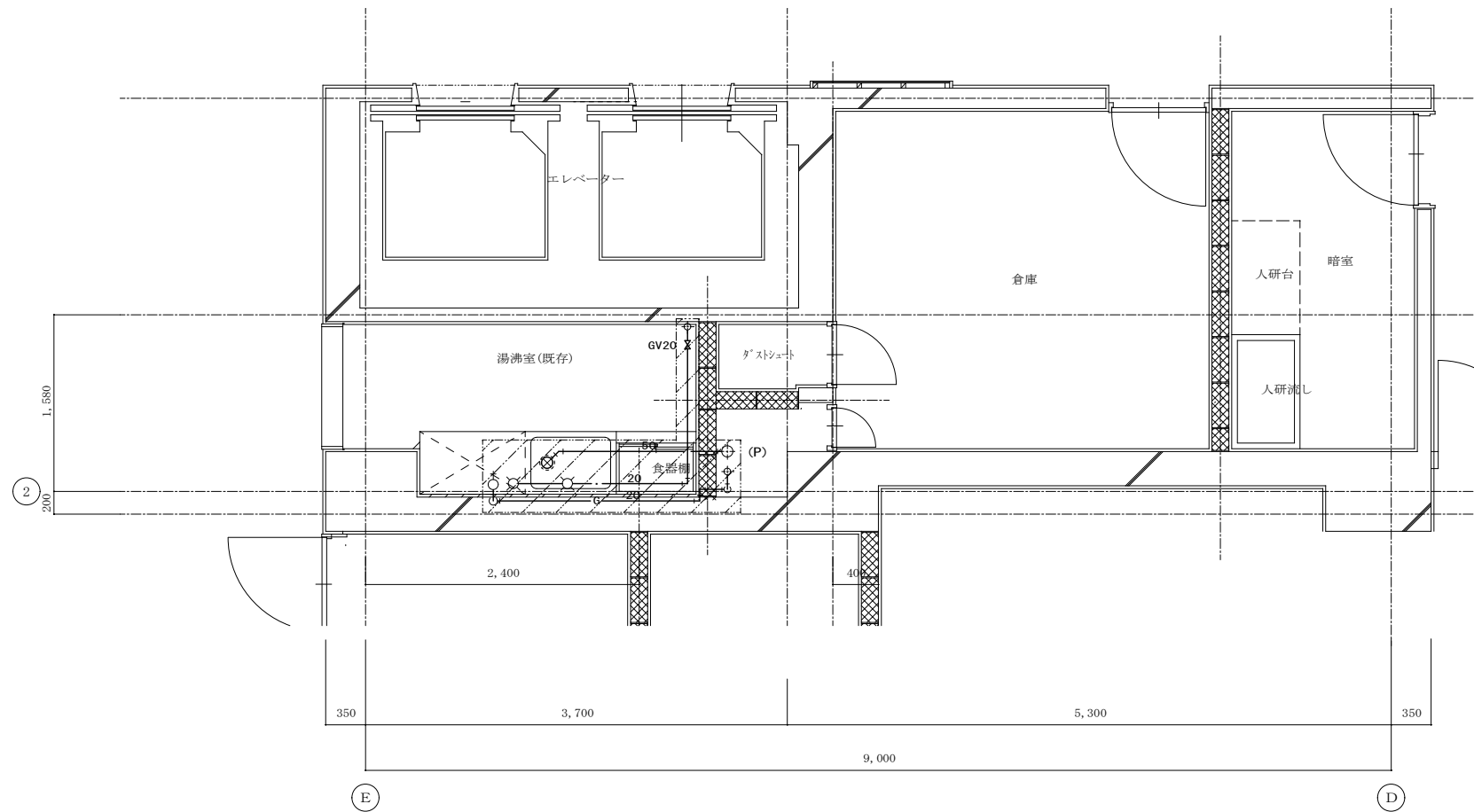
【改修後】本館1階トイレ平面詳細図 S=1/30(1/60)

機械はつり補修リスト

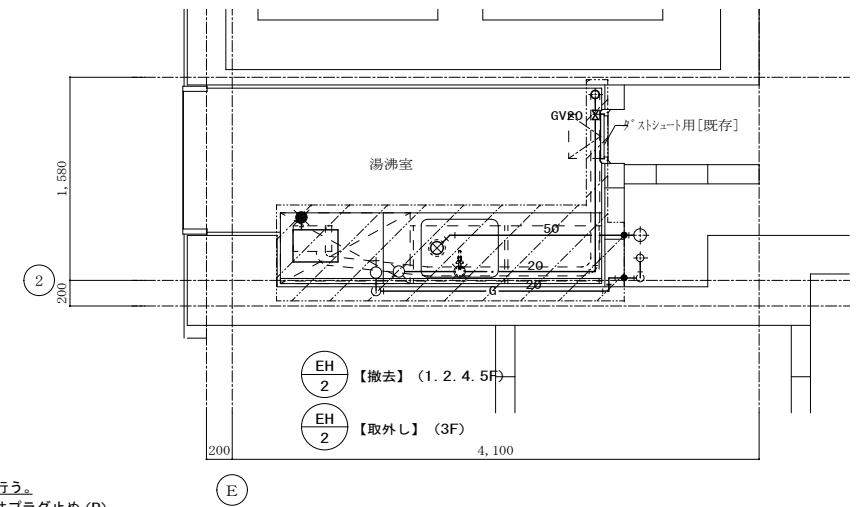
記号	サイズ	壁厚	床厚
◇	50 ^φ x 150L	150t	
◇	75 ^φ x 150L	150t	
◇	100 ^φ x 150L	150t	
◇	125 ^φ x 150L	200t	
◇	150 ^φ x 150L	200t	

- ※梁を貫通する場合は既存スリーブを利用して施工のこと。
- ★印：既存スリーブを再利用する。
- ◇ 各器具床スラブ貫通口径を示す(レントゲン検査の上、位置決定)
- 機械はつり補修(レントゲン検査の上、位置決定)
- 既存スリーブ
- 新設配管
- - 既存配管
- ⊕ 既存配管に接続を示す
- 既存配管の切断・接続を示す

※1階便所は衛生器具は更新済なので、各配管の更新を行う。
各器具の既存立上配管で切断及び接続を行うこと。

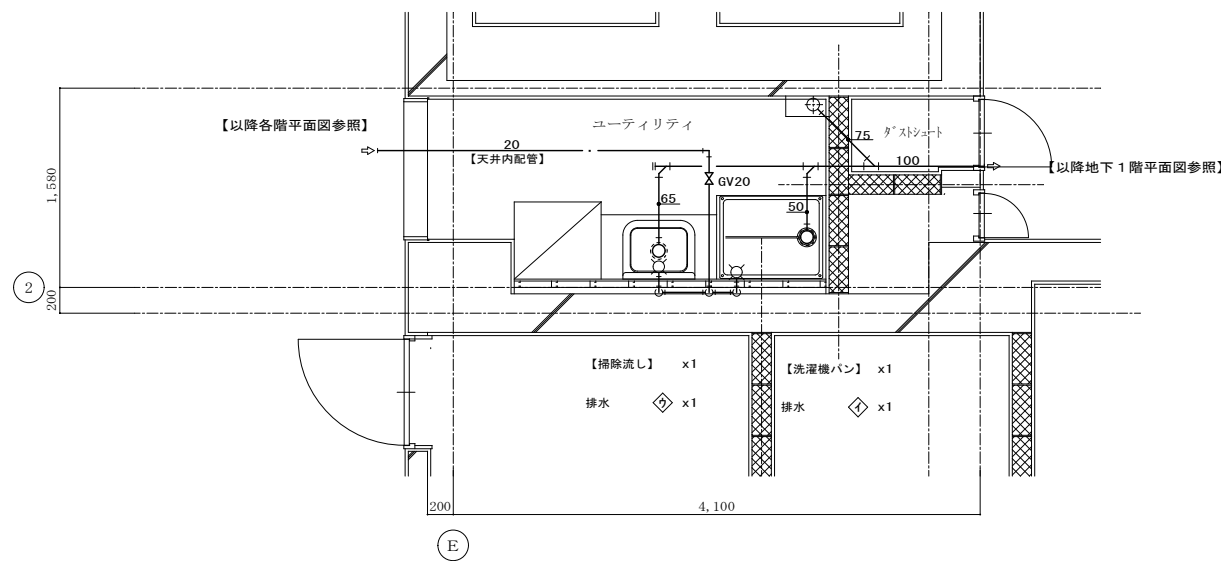


【改修前】本館地下1階湯沸室 詳細図 S=1/30

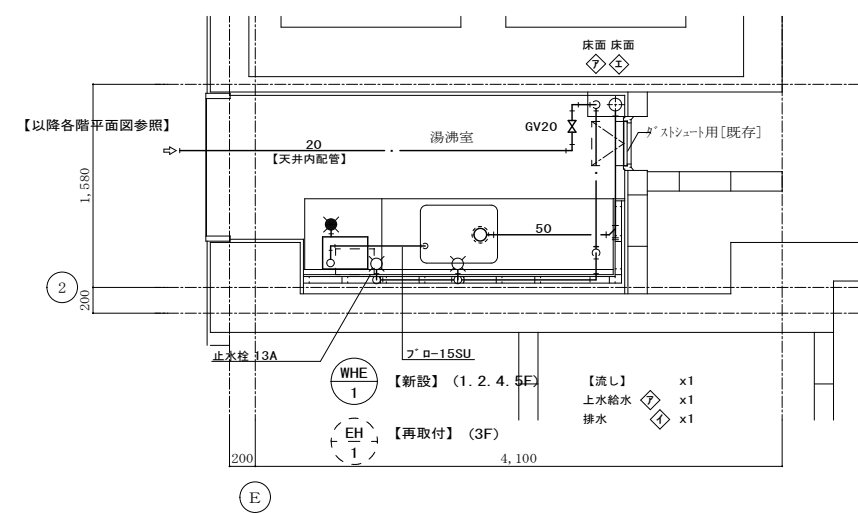


【改修前】本館 1階～5階 湯沸室詳細図 S=1/30

凡例
 既存配管の切断を行う。
 ★印：不要配管にはプラグ止め (P)
 撤去部分を示す



【改修後】本館地下1階ユーティリティ詳細図 S=1/30

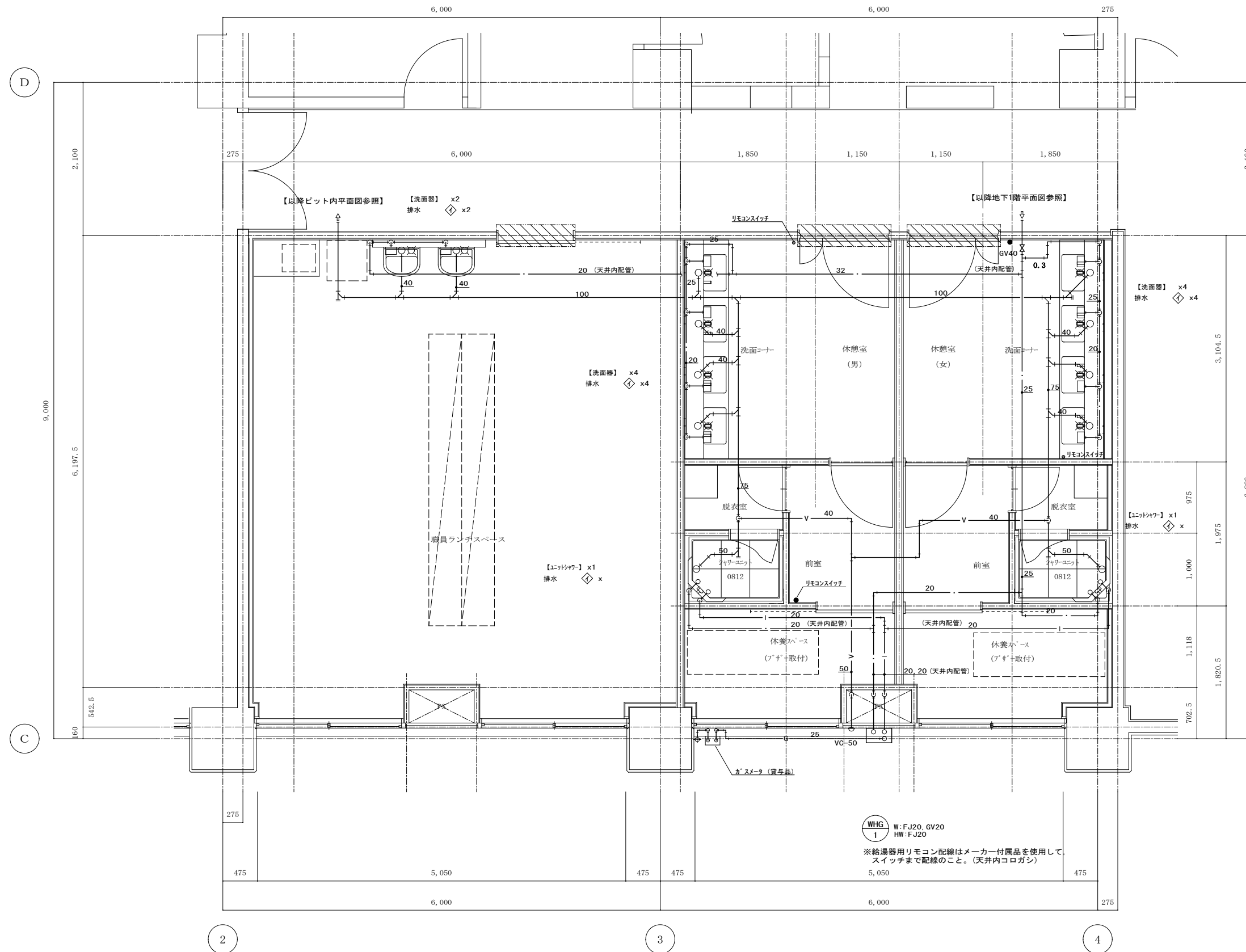


【改修後】本館1階～5階 湯沸室詳細図 S=1/30

機械はつり補修リスト

記号	サイズ	壁厚	床厚
◇	50 ^φ x 150L	150t	
◇	75 ^φ x 150L	150t	
◇	100 ^φ x 150L	150t	
◇	125 ^φ x 150L	200t	
◇	150 ^φ x 150L	200t	

※梁を貫通する場合は既存スリーブを利用して施工のこと。
 ★印：既存スリーブを再利用する。
 ◇ 各器具床スラブ貫通口径を示す(レントゲン検査の上、位置決定)
 機械はつり補修(レントゲン検査の上、位置決定)
 既存スリーブ
 新設配管
 既存配管
 既存配管に接続を示す
 既存配管の切断・接続を示す

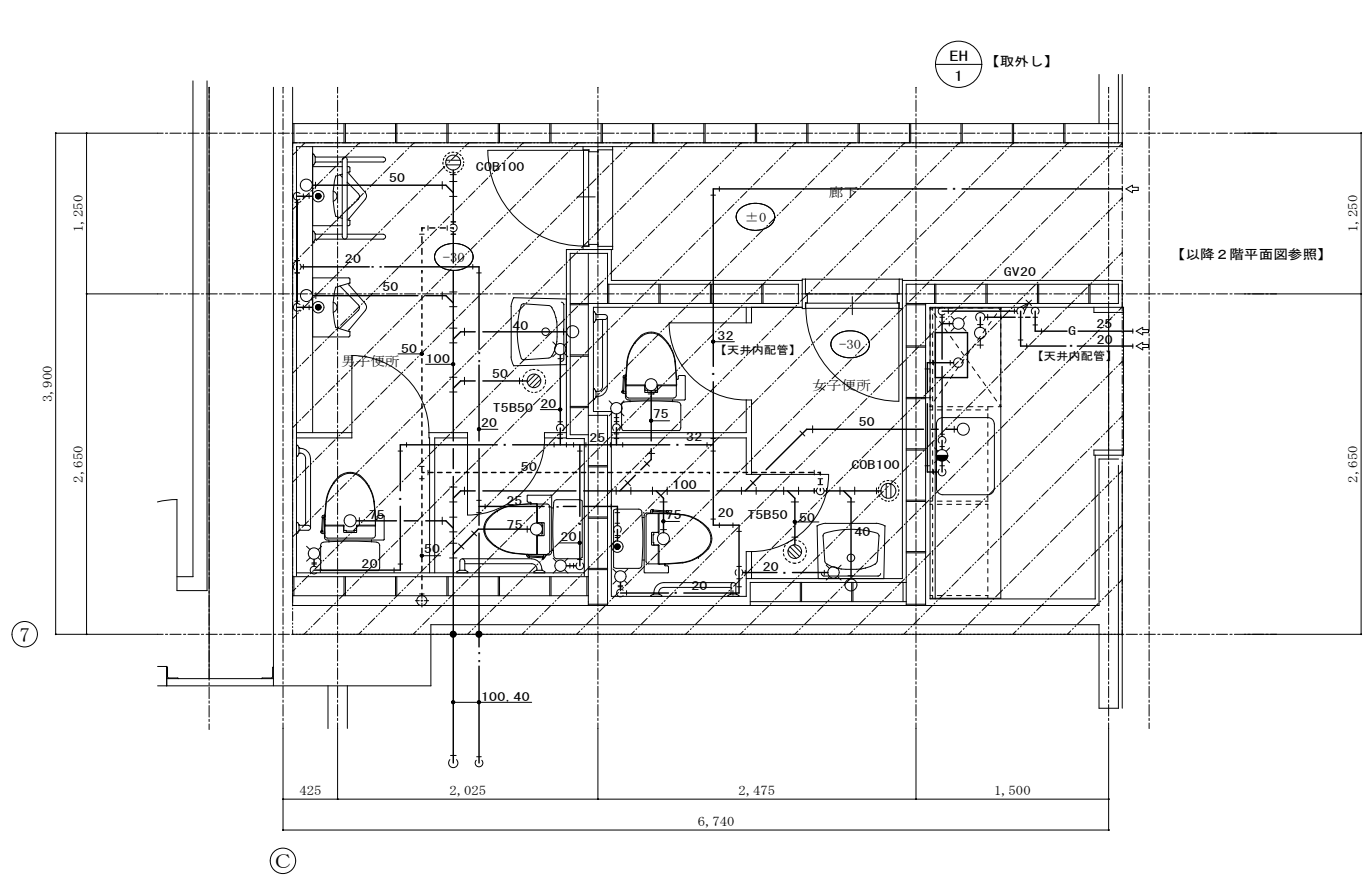


機械はつり補修リスト

記号	サイズ	壁厚	床厚
◇	50 ^φ x 150L	150t	
◇	75 ^φ x 150L	150t	
◇	100 ^φ x 150L	150t	
◇	125 ^φ x 150L	200t	
◇	150 ^φ x 150L	200t	

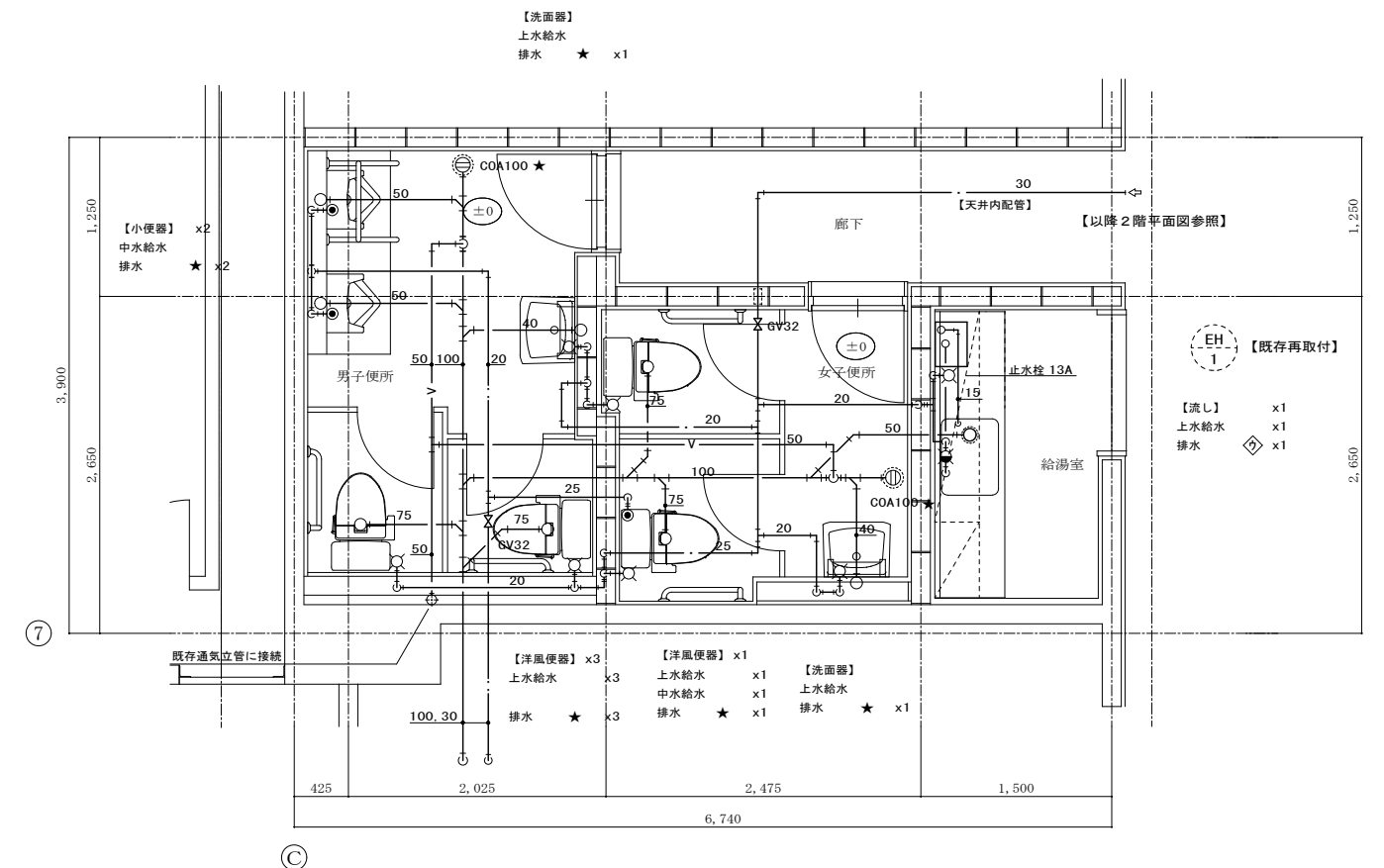
※梁を貫通する場合は既存スリーブを利用して施工のこと。
★印：既存スリーブを再利用する。
◇ 各器具床スラブ貫通口径を示す(レントゲン検査の上、位置決定)
— 機械はつり補修(レントゲン検査の上、位置決定)
--- 既存スリーブ
— 新設配管
- - - 既存配管
- ⊕ - 既存配管に接続を示す
- ⊘ - 既存配管の切断・接続を示す

【改修後】本館地下1階厚生室・休憩室平面詳細図 S=1/30(1/60)



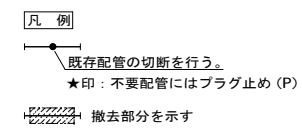
【改修前】議場棟2階トイレ平面詳細図 S=1/30(1/60)

※洋風便器は取外し後、新設配管が完了するまで養生し保管のこと。



【改修後】議場棟2階トイレ平面詳細図 S=1/30(1/60)

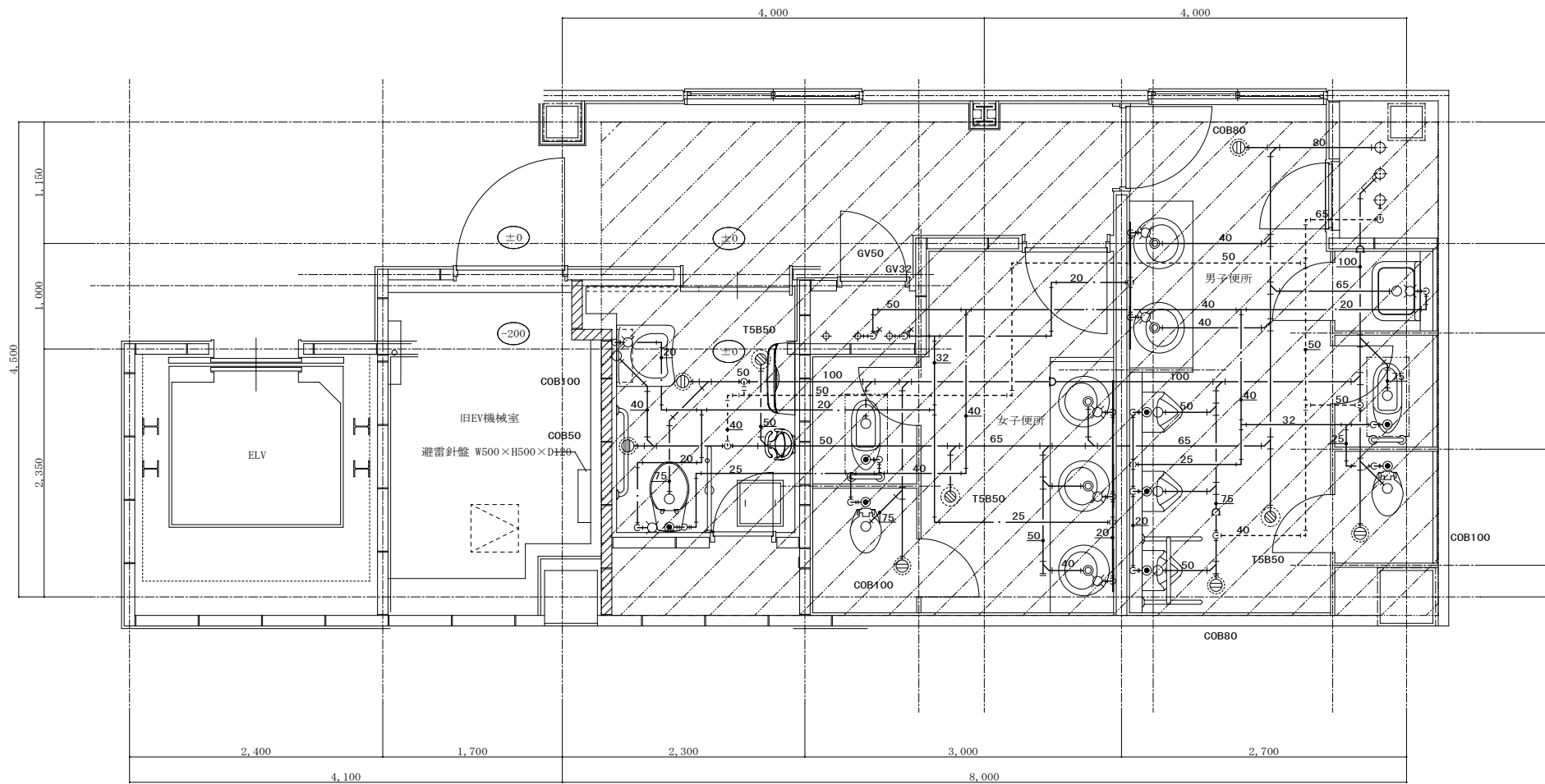
※洋風便器は新設配管が完了後、再取付を行う。(紙巻き器共)



機械はつり補修リスト

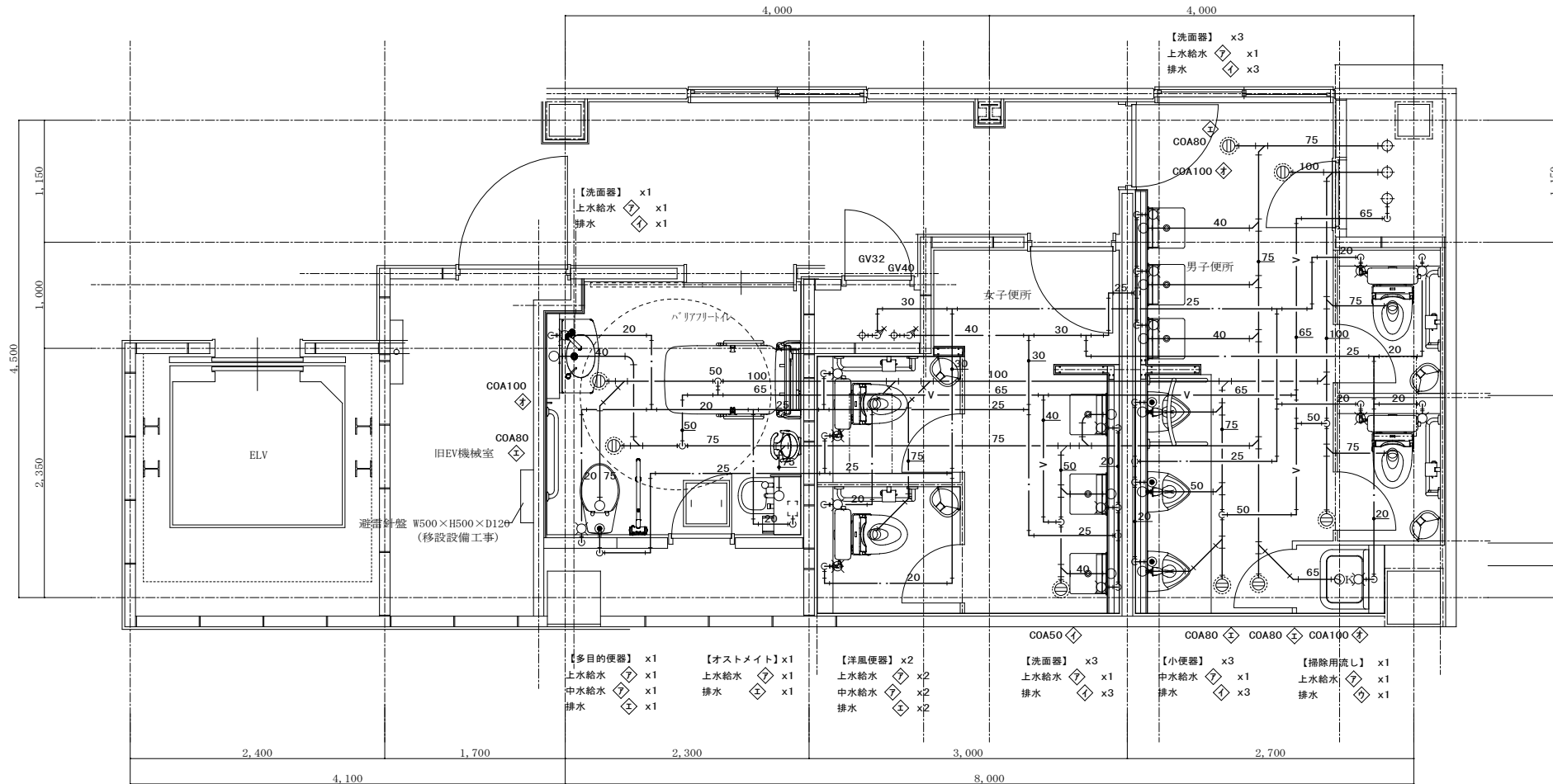
記号	サイズ	壁厚	床厚
◇	50 ^φ x 150L	150t	
◇	75 ^φ x 150L	150t	
◇	100 ^φ x 150L	150t	
◇	125 ^φ x 150L	200t	
◇	150 ^φ x 150L	200t	

※梁を貫通する場合は既存スリーブを利用して施工のこと。
★印: 既存スリーブを再利用する。
◇ 各器具床スラブ貫通口径を示す(レントゲン検査の上、位置決定)
— 機械はつり補修(レントゲン検査の上、位置決定)
--- 既存スリーブ
— 新設配管
- - - 既存配管
- ⊕ - 既存配管に接続を示す
- ⊕ - 既存配管の切断・接続を示す



【改修前】別館1階バリアフリートイレ・男女便所平面詳細図 S=1/30(1/60)

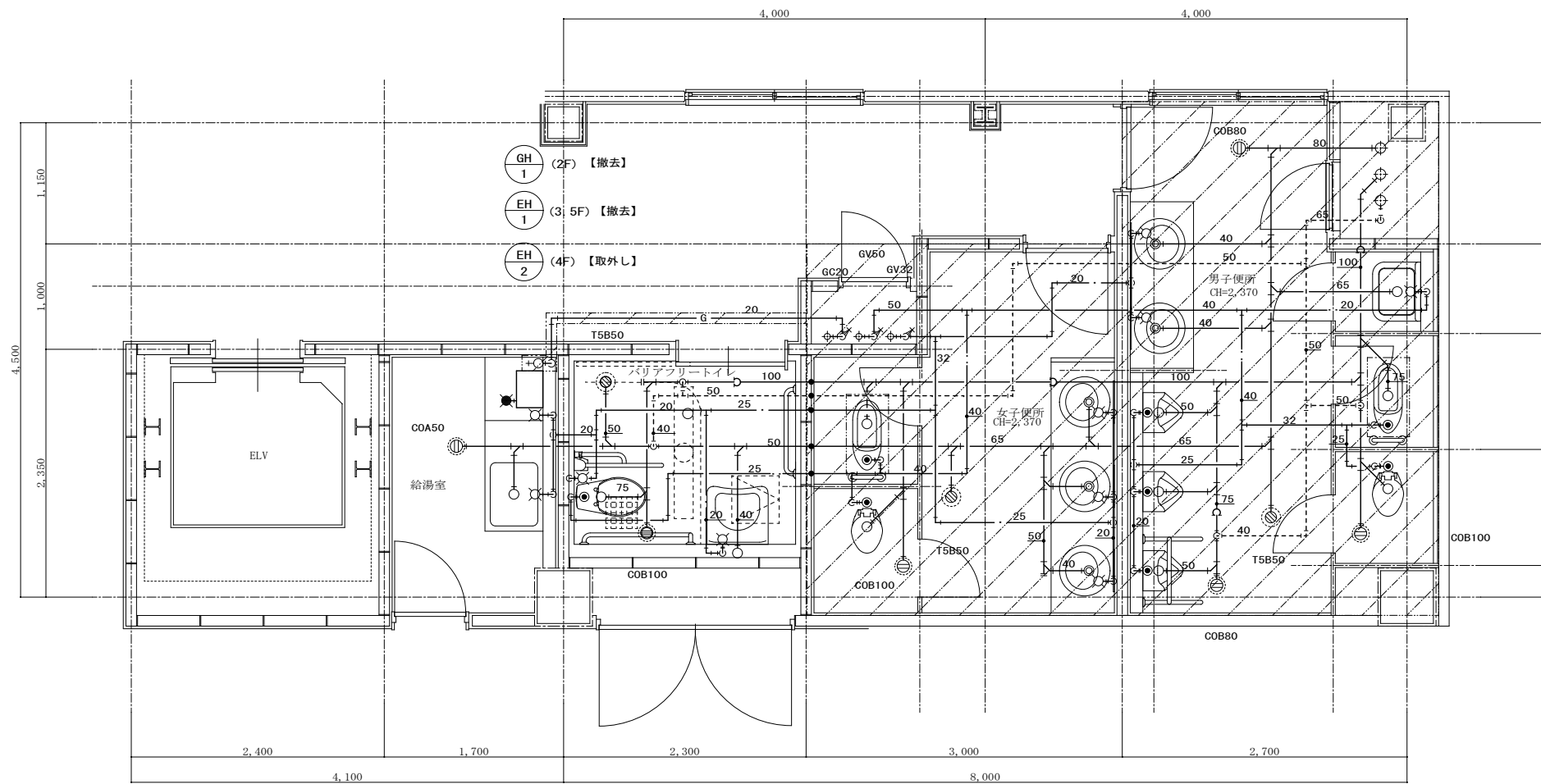
- 凡例
- 既存配管の切断を行う。
 - ★印：不要配管にはプラグ止め (P)
 - 撤去部分を示す



【改修後】別館1階バリアフリートイレ・男女便所平面詳細図 S=1/30(1/60)

- 【洋風便器】 x2
 上水給水 x2
 中水給水 x2
 排水 x2
- 【洗面器】 x3
 上水給水 x1
 排水 x3
- 【多目的便器】 x1
 上水給水 x1
 中水給水 x1
 排水 x1
- 【オストメイト】 x1
 上水給水 x1
 排水 x1
- 【洋風便器】 x2
 上水給水 x2
 中水給水 x2
 排水 x2
- 【洗面器】 x3
 上水給水 x1
 排水 x3
- 【小便器】 x3
 中水給水 x1
 排水 x3
- 【掃除用流し】 x1
 上水給水 x1
 排水 x1
- 機軸はつり補修リスト
- | 記号 | サイズ | 壁厚 | 床厚 |
|----|-------------------------|------|----|
| ◇ | 50 ^φ x 150L | 150t | |
| ◇ | 75 ^φ x 150L | 150t | |
| ◇ | 100 ^φ x 150L | 150t | |
| ◇ | 125 ^φ x 150L | 200t | |
| ◇ | 150 ^φ x 150L | 200t | |
- ※梁を貫通する場合は既存スリーブを利用して施工のこと。
 ★印：既存スリーブを再利用する。
 ◇ 各器具床スラブ貫通口径を示す(レントゲン検査の上、位置決定)
 ■ 機軸はつり補修(レントゲン検査の上、位置決定)
 --- 既存スリーブ
 — 新設配管
 - - - 既存配管
 ⊕ 既存配管に接続を示す
 ● 既存配管の切断・接続を示す

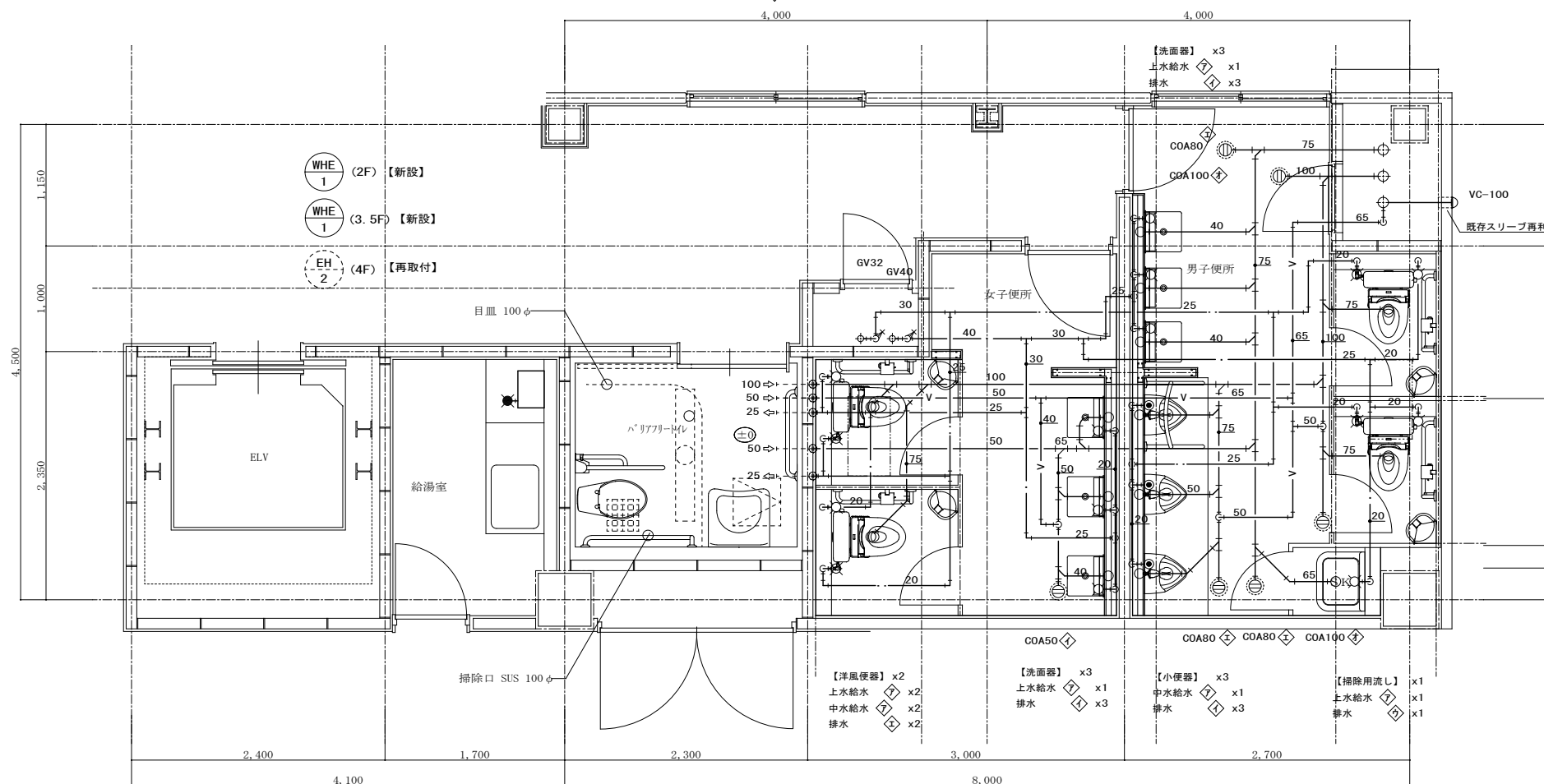
日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日	件名
						市庁舎長寿命化改修工事
						図面名 衛生設備 別館1階便所詳細図 【改修前・後】



【改修前】別館2～5階バリアフリートイレ・男女便所平面詳細図 S=1/30(1/60)

バリアフリートイレは改修なし・1階男女便所は同図に同じ

- 凡例
- 既存配管の切断を行う。
 - ★印：不要配管にはプラグ止め(P)
 - //// 撤去部分を示す



【改修後】別館2～5階バリアフリートイレ・男女便所平面詳細図 S=1/30(1/60)

バリアフリートイレは改修なし・1階男女便所は同図に同じ

- 【洋風便器】x2
- 上水給水 x2
- 中水給水 x2
- 排水 x2

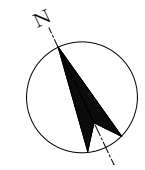
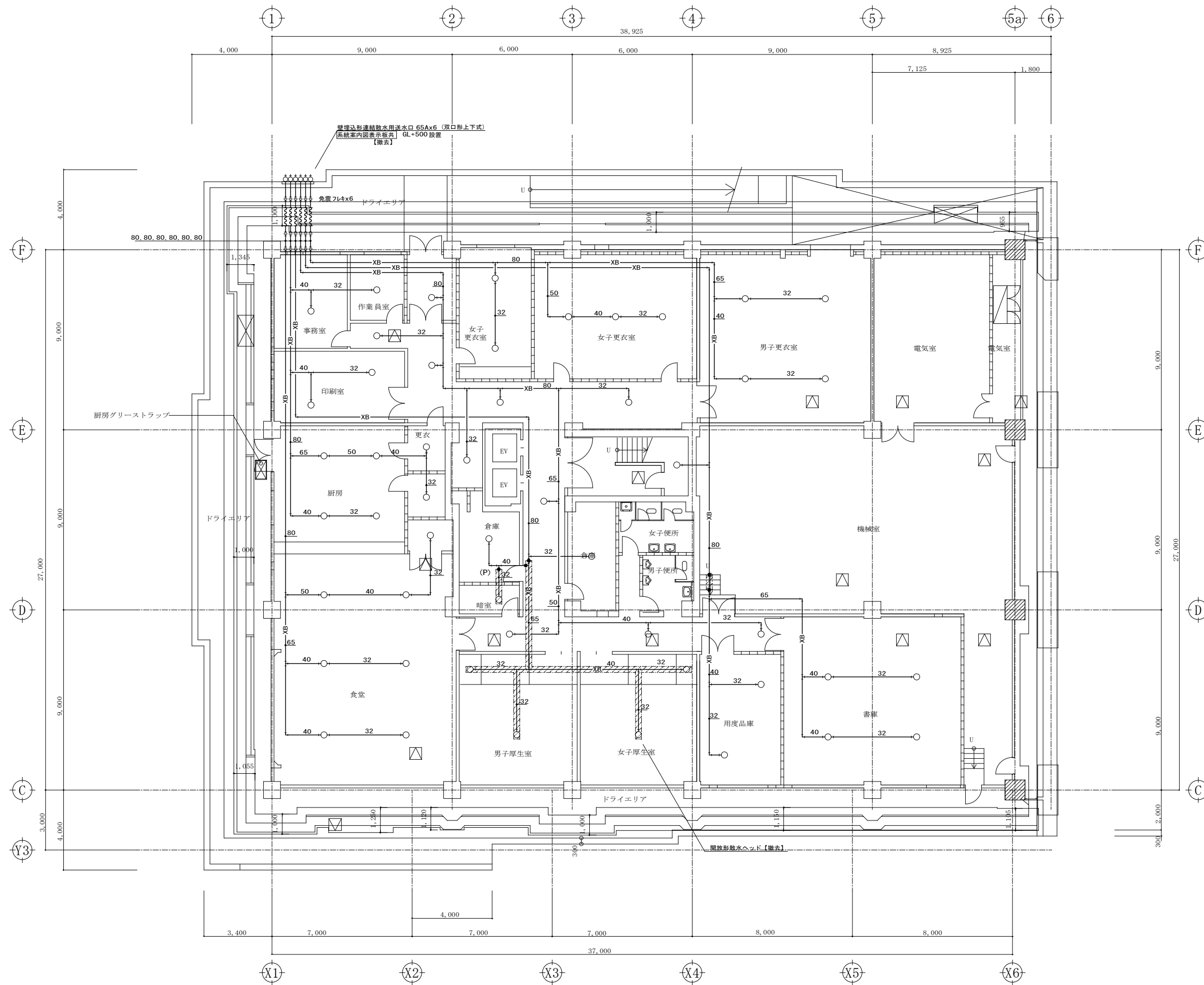
機械はつり補修リスト

記号	サイズ	壁厚	床厚
◇	50φ x 150L	150t	
◇	75φ x 150L	150t	
◇	100φ x 150L	150t	
◇	125φ x 150L	200t	
◇	150φ x 150L	200t	

※梁を貫通する場合は既存スリーブを利用して施工のこと。
★印：既存スリーブを再利用する。

- ◇ 各器具床スラブ貫通口径を示す(レントゲン検査の上、位置決定)
- 機械はつり補修(レントゲン検査の上、位置決定)
- 既存スリーブ
- 新設配管
- - - 既存配管
- ⊕ — 既存配管に接続を示す
- 既存配管の切断・接続を示す

日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日



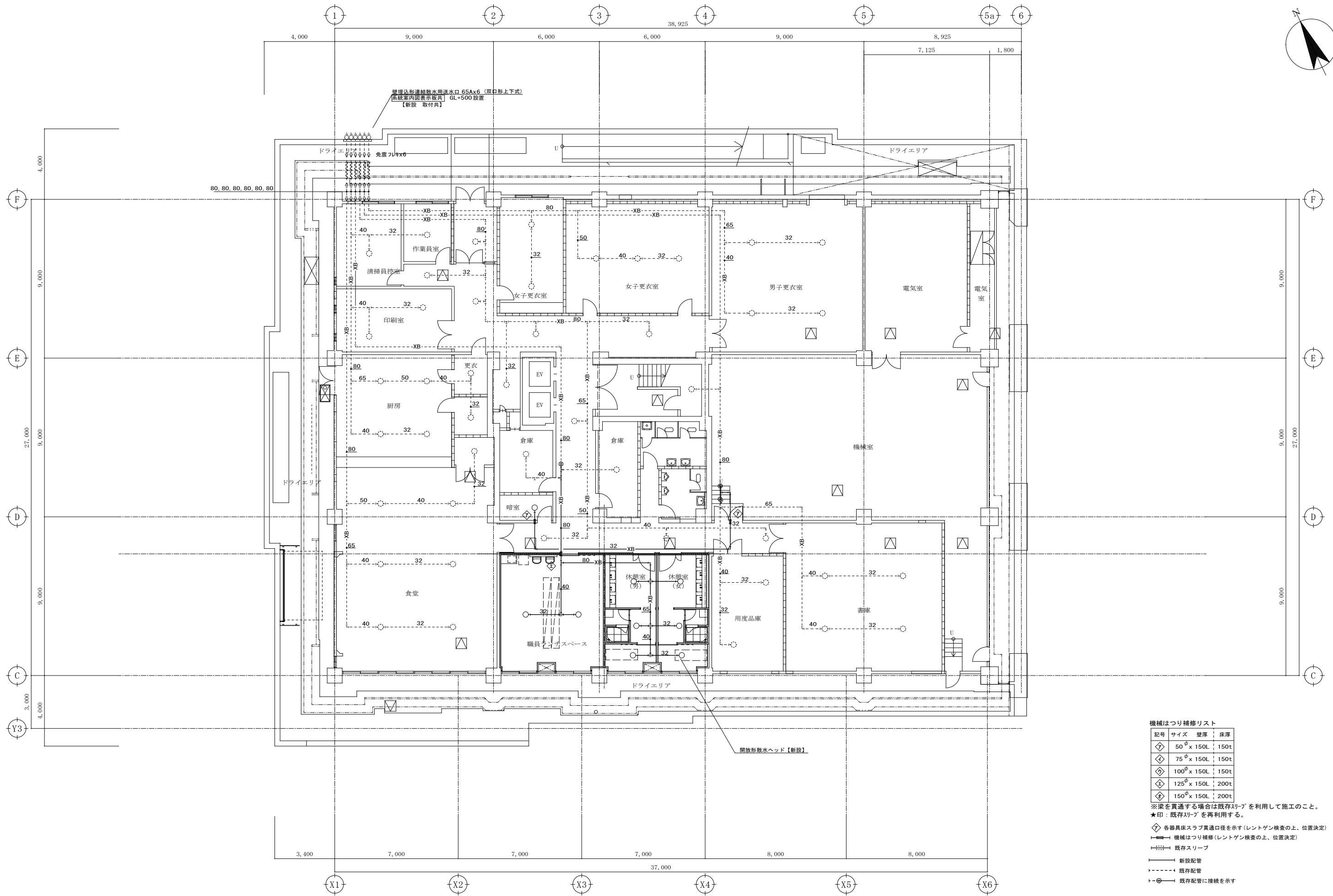
凡例

- 既存配管の切断を行う。
- ★印：不要配管にはプラグ止め (P)
- 撤去部分を示す

※既存配管撤去後の既存床・壁面の貫通部はモルタル等で完全に穴埋めしA-PATで閉塞のこと。

地下1階平面図

株式会社 大誠建築設計事務所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録 (3) 第9615号 代表取締役 小林弘幸	日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日	件名	縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	M-601
							市庁舎長寿命化改修工事			
							図面名			一級建築士 第193004号 大形 一朗
							連結散水設備 地下1階平面図【改修前】			



機械はつり補修リスト

記号	サイズ	壁厚	床厚
◇	50 ^φ x 150L	150t	
◇	75 ^φ x 150L	150t	
◇	100 ^φ x 150L	150t	
◇	125 ^φ x 150L	200t	
◇	150 ^φ x 150L	200t	

※梁を貫通する場合は既存スリーブを利用して施工のこと。
★印：既存スリーブを再利用する。
◇ 各器具床スラブ貫通口径を示す(レントゲン検査の上、位置決定)
— 機械はつり補修(レントゲン検査の上、位置決定)
--- 既存スリーブ
— 新設配管
- - - 既存配管
- - - 既存配管に接続を示す

地下1階平面図